

令和 3 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き
北上と和賀の流れは
ゆったりと心を洗う
よみがえる四季の祭りに
新しい技とたくみに
明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して
みちのくの今日の光は
きらめいて川面に遊ぶ
山なみを越える世界を
うたびととともに夢見て
未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政

1	北上市教育振興基本計画の概要	1 ～ 4
2	北上市教育振興基本計画の施策体系	4
3	教育委員会組織機構	5
4	教育委員会の構成	6
5	教育施設等一覧	7 ～ 9
6	令和3年度教育行政施策の基本方針	10～ 16
7	令和3年度北上市一般会計予算（抜粋）	17～ 18
8	令和3年度教育委員会主要事業	19～ 27

○ 学校教育

1	令和3年度北上市学校教育行政指針	28～ 36
2	令和3年度北上市教育研究所事業等運営計画	37～ 40
3	令和3年度学校訪問実施要項	41～ 42
4	令和3年度学校図書館関係事業	43～ 44
<参考>	学校教育課関係事業	45
	幼稚園、小中学校、高等学校、専修学校等の児童生徒数	46

○ 生涯学習・社会教育

1	令和3年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策・事業計画	47～ 50
2	令和3年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針・事業計画	51～ 52
3	令和3年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策・事業計画	53～ 55
4	令和3年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策・事業計画	56～ 58
5	令和3年度北上市立中央図書館運営基本方針・事業計画	59～ 60

○ 社会体育

1	令和3年度北上市社会体育の基本方針・重点施策・事業計画	61～ 63
---	-----------------------------	--------

○ 文化芸術

1	令和3年度芸術文化の基本方針・重点施策・事業計画	64～ 65
---	--------------------------	--------

○ 文化財

1	令和3年度文化財行政の基本方針・重点施策・事業計画	66～ 67
<参考>	北上の指定文化財一覧	68～ 70

○ 資料編

1	歴代教育委員会委員長、教育長、委員	71～ 72
2	各種委員名簿	73～ 81
2	令和3年度一般財団法人北上市文化創造事業計画	82～ 87
3	令和3年度一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画	88

北上市教育振興基本計画後期計画の概要

(令和3年3月策定、抜粋)

◆ 趣旨

北上市教育委員会では、平成13年度に第1期北上市教育振興基本計画を策定して以来、教育振興の目標及び方向性、総合的な教育行政施策を明らかにしながら、本市の教育振興に取り組んで参りました。

社会環境が大きく変化する中で、将来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長するためには、社会全体が子どもの成長を支え育むとともに、子どもたちは、取り巻く環境や社会の本質を見抜き、互いに支え合う力を身に付けることが求められています。

こうした状況を踏まえ、北上市教育委員会では、平成23年度に策定した10年間の第2期北上市教育振興基本計画の最終年度に当たる令和3年度、新たな北上市教育振興基本計画として、改めて教育行政の目指す方向と施策を明らかにするため、第3期計画を策定しました。

◆ 計画の性格

教育基本法第17条第2項に基づき、当市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるものであり、北上市総合計画における基本目標「ひと」に関わる教育施策に沿い、その具体的な内容を示すと共に、北上市教育大綱の理念を実現しようとするものです。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

令和12年度（2030年度）

(2) 計画期間

令和3年度（2016年度）～令和12年度（2030年度）

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、令和12年度までの教育振興の基本目標を次のとおりとします。

「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」

「未来に向かい」

人口減少、少子高齢化などによる社会構造の変化、意欲的に活躍する高齢者の増加などによるくらしの変化、生活の様々な分野におけるデジタル技術の導入などによる情報化社会の加速、社会環境の変化は、これまで以上に大きく早くなっており、その環境変化に対する課題を明らかにし、未来に対応できる教育を進める必要があります。

「自ら学び」

変わりゆく社会環境に対応するためには、社会環境の変化に関する新たな知識を手に入れ、自らの考え方、生き方を模索する必要があり、そのためにも、主体的で生涯を通じた学びが重要となります。

「地域を互いに支える」

すべての世代における教育は、学校や家庭を含む地域一体で取り組む必要があり、その地域を担う人づくりが必要となります。

一方で、年齢、性別、障がいや病気の有無、国籍等を問わない多様性が当たり前の社会、持続可能な社会の実現には、互いを尊重した人と人との関係構築、パートナーシップが不可欠であり、互いに支え合う考え方を育てる必要があります。

◆ 基本方針と施策体系

基本目標の実現に向けた基本方針と施策体系を次のとおりとします。

基本方針 1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

郷土を愛し、未来を切り拓き、人生を輝かせる力を備えた人づくりに向けて、子どもたちが時代の変化に対応し、しっかりと生き抜く力の基礎を身に付けることができる学校教育を目指し、幼児・児童生徒一人ひとりの成長に応じた最適な教育環境を幼稚園・学校・家庭・地域が協力して提供します。

施策1-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

国籍、心身の状態、家庭環境等を問わず、すべての幼児・児童生徒の「知・徳・体」を育てるため、豊かな自然、伝統ある郷土文化等、地域の様々な資源を生かし、市内教育機関との連携強化を図りながら、連続性のある学校教育を展開します。

また、学校給食による食育を推進し、子どもたちが積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付け、生涯を通じて健康・安全な生活を送る基礎を培います。

施策1-2 最適な教育環境の構築

安全で安心な質の高い教育環境を整備するとともに、社会に開かれた学校づくりを進め、地域全体で子どもたちの学びを支える環境を整えていくため、学校と地域の連携・協働体制を構築します。

基本方針 2 すべての人が活躍できる環境づくり

いつでも誰でも生涯学習、文化芸術及びスポーツを楽しむことができる環境の整備を推進することにより、郷土愛の醸成と地域の活性化につなげるとともに、生涯学習やスポーツ活動に自主的・主体的に関わっていく社会を形成します。

施策2-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

活発な市民活動や充実した文化施設、豊かな自然及び伝統的な文化等、本市独自の資源を最大限に活用し、市民が生涯にわたって活躍できる生涯学習環境の形成を推進します。

施策2-2 文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化

関係団体と連携を図りながら、すべての市民が文化芸術及びスポーツを身近に感じることができる機会や民俗芸能の保存継承への支援を充実させ、心身ともに健康な生活を営みつつ、積極的な活動を通じて地域の魅力向上につながる取組を推進します。

◆ 計画の進行管理

北上市総合計画と連携した評価指標を設定し、中間年での評価検証、毎年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価により、各施策の進捗状況を管理します。

◆ 北上市教育振興基本計画の施策体系

基本方針1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

— 基本施策1-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

【推進方針】

- ①確かな学力と情報活用能力の育成
- ②不登校児童生徒への対応
- ③グローバルな人材の育成
- ④幼児教育の振興と就学への滑らかな移行
- ⑤食に関する自己管理能力の育成

— 基本施策1-2 最適な教育環境の構築

【推進方針】

- ①地域とともにある学校づくり
- ②これからの時代に応じた指導体制や教育環境の構築
- ③教育環境の整備

基本方針2 すべての人が活躍できる環境づくり

— 基本施策2-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

【推進方針】

- ①多様な社会教育への対応
- ②読書習慣の定着化
- ③親しみがもてる社会教育施設

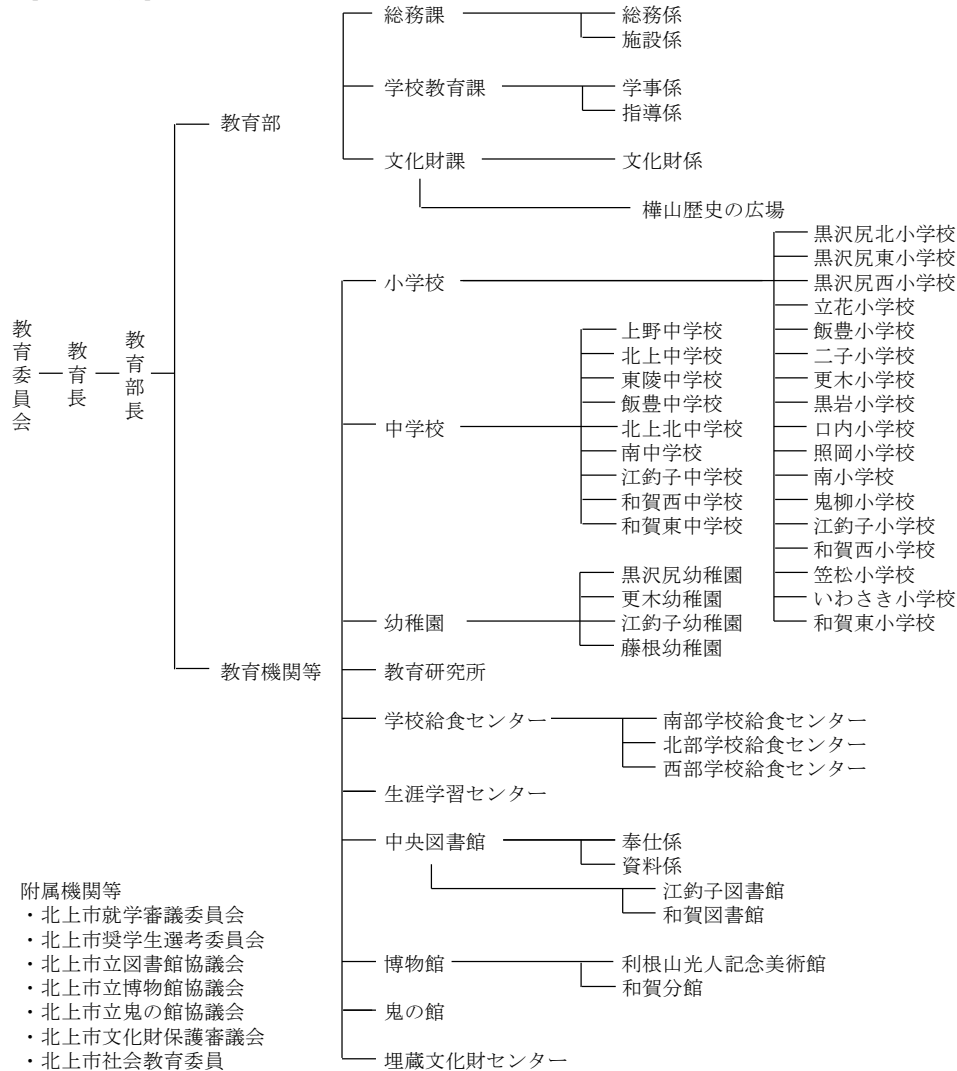
— 基本施策2-2 文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化

【推進方針】

- ①文化・芸術を活用したまちづくりの推進
- ②ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進
- ③競技スポーツの推進
- ④スポーツを通じたまちづくりの推進
- ⑤文化財の保護・保存
- ⑥民俗芸能の育成と伝承

組織機構

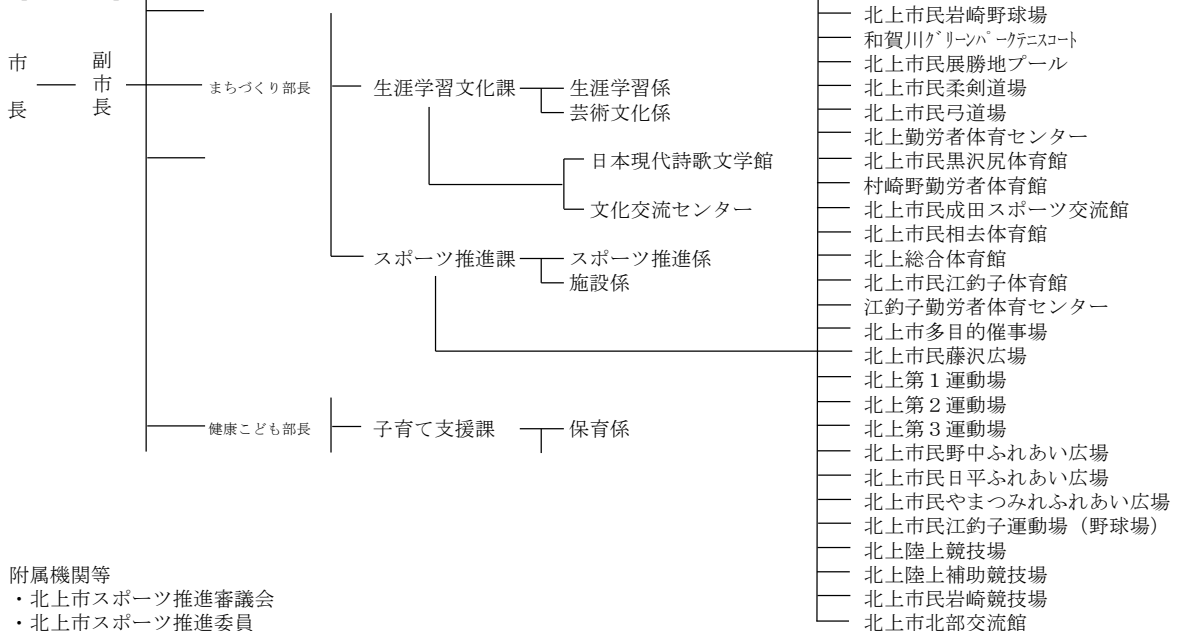
【教育委員会】



附属機関等

- ・北上市就学審議委員会
- ・北上市奨学生選考委員会
- ・北上市立図書館協議会
- ・北上市立博物館協議会
- ・北上市立鬼の館協議会
- ・北上市文化財保護審議会
- ・北上市社会教育委員

【市長部局】



附属機関等

- ・北上市スポーツ推進審議会
- ・北上市スポーツ推進委員

教育委員会の構成



教育長 平野 憲



委員 高橋 きぬ代
(教育長職務代理者)



委員 照井 渉



委員 佐藤 和美



委員 高橋 隆紀

(令和3年6月1日現在)

役職名	氏 名	就任年月日 【任 期】	住 所
教育長	平 野 憲	平成30年6月1日 【平成30年6月1日～令和6年5月31日】	北上市 本通り
委 員	高 橋 きぬ代	平成25年6月28日 【平成29年6月28日～令和3年6月27日】	北上市 上野町
委 員	照 井 渉	平成27年6月1日 【平成27年6月1日～令和5年5月31日】	北上市 和賀町藤根
委 員	佐 藤 和 美	平成30年6月29日 【平成30年6月29日～令和4年6月28日】	北上市 大堤南
委 員	高 橋 隆 紀	令和2年6月29日 【令和2年6月29日～令和6年6月28日】	北上市 九年橋

教育施設等一覧

(1) 市立学校

(令和3年5月1日現在)

校種	校名	所在地	建設	児童生徒数 (人)	学級数	教室数		校舎(㎡)		屋体(㎡)		校地面積(㎡)		プール	職員数	電話	
						普通	特別	構造	面積	構造	面積	運動場	その他				
小学 校	黒沢尻北	常盤台一丁目22番33号	S54	755	24+4	29	8	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S55	52	65-3313	
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	S44	723	22+7	26	15	R	6,018	R	1,087	6,320	14,152	S47	55	63-2194	
	黒沢尻西	本石町一丁目6番71号	S43	398	13+3	17	14	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S48	30	63-3266	
	立花	立花18地割157番地	S55	81	6+1	8	5	R	2,085	S	839	10,034	17,463	H 2	12	63-3709	
	飯豊	村崎野11地割101番地	S57	549	18+7	21	8	R	4,792	R	1,029	14,718	8,297	H 1	42	68-2510	
	二子	二子町島倉22番地2	S55	193	8+2	11	7	R	3,663	R	1,016	10,889	13,616	S50	19	66-2525	
	更木	更木12地割61番地	S60	49	5+1	6	5	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S42	12	66-2523	
	黒岩	黒岩7地割47番地1	H 4	39	3+1	4	6	W	2,040	S	876	7,820	11,518	S44	10	63-4419	
	口内	口内町新町161番地	H 5	33	3+2	7	6	R	2,197	S	921	11,313	13,236	S49	10	69-2004	
	照岡	稲瀬町地蔵堂15番地	S39	53	5+0	8	5	R	1,341	S	913	8,500	5,020	S45	11	63-2702	
	南	相去町葛西壇12番地2	S50	472	17+3	20	8	R	7,010	R	958	16,587	15,220	S53	39	67-4315	
	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	S62	280	11+2	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S63	25	67-2533	
	江釣子	上江釣子16地割200番地	S49	598	19+5	24	13	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S51	42	77-2219	
	和賀西	和賀町横川目7地割134番地3	H 3	65	6+2	8	9	R	4,050	R	1,163	12,787	18,316	H 4	13	72-2102	
	笠松	和賀町堅川目2地割18番地2	S34	83	6+2	7	5	W	1,562	W	400	7,806	5,045	S44	13	72-2103	
いわさき	和賀町岩崎18地割53番地3	H19	101	6+2	7	8	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H19	15	71-7887		
和賀東	和賀町藤根17地割100番地2	H12	310	12+4	15	6	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H13	29	71-7166		
計			4,782	184+48	232	135		65,237		16,532	187,866	203,832		429			
中 学 校	上野	上野町四丁目10番8号	S58	411	12+2	14	13	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S60	31	64-5371	
	北上	黒沢尻一丁目1番1号	S33	582	17+4	20	14	R	5,742	S	1,352	29,172	15,027	S44	48	63-3120	
	東陵	立花1地割8番地	H 6	87	3+2	7	11	R	3,718	S	1,237	29,502	24,968	H 7	13	64-3969	
	飯豊	村崎野11地割200番地	S50	267	9+3	11	13	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S54	25	68-2714	
	北上北	二子町秋子沢13番地	S35	133	6+2	7	10	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S45	19	66-2518	
	南	相去町滝の沢7番地2	S37	425	12+2	15	14	R	5,602	S	1,336	33,058	19,721	S46	33	67-4318	
	江釣子	上江釣子17地割172番地1	S52	331	10+3	13	13	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S63	29	77-2931	
	和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	H14	85	3+1	6	9	W	3,312	R	870	16,197	12,477	S46	13	72-2105	
	和賀東	和賀町長沼6地割1番地	S48	222	8+2	11	12	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S49	24	73-5106	
	計			2,543	80+21	104	109		39,191		10,480	210,513	130,311		235		
	幼 稚 園	黒沢尻	常盤台一丁目7番66号	S46	71	5			R	1,229			1,357	2,327		18	63-3504
		更木	更木12地割61番地	S51	65	12	2		S	340			787	715		9	66-2589
		江釣子	滑田15地割57番地	S46	150	46	3		S	980			3,891	2,850		13	77-4340
		藤根	和賀町長沼6地割6番地3	S45	75	27	2		W	544			941	1,592		8	73-5335
		計			470	156	12			3,093			6,976	7,484		48	

(2) 教育研究所

施設名	所在地	建設	建物延床面積 (㎡)
教育研究所	芳町2番8号	S40	79,20

(3) 学校給食センター

施設名	所在地	建設	給食数	所管学校数	所管学校	建物延床面積 (㎡)	職員数	電話
南部学校給食センター	相去町西真 1 番地30	R 1	3,491	13	黒東小、黒西小、立花小、黒岩小、口内小、照岡小、南小、鬼柳小、花巻清風支援学校北上みなみ分教室 (小学部) 北上中、東陵中、南中、花巻清風支援学校北上みなみ分教室 (中学部)	2,816	4	62-3991
北部学校給食センター	流通センター16番40号	S61	2,293	7	黒北小、飯豊小、二子小、更木小、上野中、北上北中、更木幼	1,108	19	68-2207
西部学校給食センター	和賀町藤根 6 地割50番地	H15	2,364	11	飯豊中、江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小、江釣子中、和賀西中、和賀東中、江釣子幼、藤根幼	1,804	3	73-8338
計			8,148	31		5,728	26	

(4) 生涯学習センター

施設名	所在地	建設	建物延床面積 (㎡)	電話
生涯学習センター	大通り一丁目3番1号	S60	2,386,17	72-8303

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成 5 年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子総合センター2階	132.01	77-2215
和賀図書館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎 2 階	359.14	72-8307

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
博物館	立花14地割59番地	昭和46年度	3,371.91	1,158.85	64-1756
博物館和賀分館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎内	621.68	64-2111 (内5141)
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成 8 年度	4,290.67	151.00	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成 5 年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成 6 年度	54,959.00	222.59	65-5897
生涯学習及び社会教育事業等の施設					
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成 7 年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,243.60	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成 4 年度	1,445.79	639.02	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,001.00	747.29	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰前49番地4	昭和60年度	3,139.12	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	589.98	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成 2 年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	2,359.84	518.60	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町堅川目1地割1番地13	昭和40年度	6,605.50	1,215.57	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	7,291.50	1,055.24	73-5299

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 (㎡)	建物延床面積 (㎡)	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	3,166.00	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成 5 年度	506.00	113.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	41,179.77	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙 1 のとおり				

別紙 1（その他の施設のうち、体育施設）

北上市体育施設等

No.	施設名	所在地	建設年度	施設概要	電話
1	村崎野勤労者体育館	北工業団地 1 番 7 号	S 58	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	66-3304
2	北上市民成田スポーツ交流館	成田 24 地割 23 番地	H 4	バレー 1 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	—
3	北上市民藤沢広場	流通センター 1 番 16 号	H 2	ソフト 4 ・ 野球 2 ・ サッカー (照明 6 基)	—
4	北上市民柔剣道場	幸町 1 番 30 号	S 44	柔道 ・ 剣道	63-5812
5	北上市民弓道場	幸町 1 番 31 号	S 52	10 人 立	63-5812
6	北上勤労者体育センター	幸町 1 番 32 号	S 52	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 6	63-5812
7	北上市民展勝地プール	立花 10 地割 地内	S 46	50m 8 コース ・ 幼児用	63-2658
8	北上市民相去体育館	相去町小糠沢 19 番地	S 59	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	67-4355
9	北上総合体育館	相去町高前檀 27 番地 36	H 9	大アリーナ： バスケット ・ バレー 3 ・ バドミントン 10 小アリーナ： バスケット ・ バレー 1 ・ バドミントン 3 トレーニング室	67-6720
10	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	H 9	全天候 9 レーン ・ 室内走路	67-6723
11	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	H 9	全天候 8 レーン (照明 4 基)	67-6723
12	北上第 1 運動場	相去町高前檀地内	H 9	投てき場 ・ サッカー 2 ・ ラグビー 2	67-6720
13	北上第 2 運動場	相去町高前檀地内	H 9	サッカー ・ ラグビー (照明 6 基)	67-6720
14	北上第 3 運動場	相去町高前檀地内	H 10	野球 ・ サッカー (照明 6 基)	67-6720
15	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳 22 地割 52 番地 3	S 56	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 3	64-4994
16	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子 21 地割 地内	H 9	全天候型 18 面 (照明 8 コート)	090-1063-2318
17	北上市民江釣子体育館	上江釣子 17 地割 172 番地	S 50	バレー 2 ・ バスケット 1 ・ バドミントン 4	77-4004
18	北上市民江釣子野球場	下江釣子 2 地割 地内	H 2	野球 1 (照明 6 基)	77-4343
19	北上市民江釣子運動場 (野球場)	下江釣子 5 地割 地内	S 43	野球 2	—
20	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子 11 地割 地内	H 5	ソフト 1 (照明 4 基)	—
21	北上市民日平ふれあい広場	滑田 1 地割 地内	H 5	ソフト 1	—
22	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎 2 地割 地内	H 5	ソフト 1 (照明 4 基)	—
23	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目 5 番 1 号	S 56	バレー 2 ・ バスケット 2	65-0611
24	北上市北部交流館	二子町馬場野 3-15	R 元	フットサル 2 ・ テニス 2	66-6002
25	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎 18 地割 地内	S 62	野球 1 (照明 6 基)	73-5403
26	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎 18 地割 地内	S 61	多目的運動場 (照明 4 基)	73-5403
27	北上市多目的催事場	和賀町藤根 17 地割 4 番地 1	H 3	ゲートボール 4 面	73-5964

令和３年度 教育行政施策の基本方針

教育をめぐる社会の変化として、北上市においては、企業活動等による人口の社会増から、微増ながらも人口増加基調となっております。一方で、少子高齢化、人口の自然減は続いており、合計特殊出生率も低下基調であること等から、この傾向は今後も続くことが予想されています。併せて、核家族や一人暮らしの増加による世帯の小規模化も進んでいます。

また、今後の大きな変化としては、経済面の要因等から在留外国人及び外国籍の子どもの増加も予想されており、多様性社会の推進のためにも、性別、年齢、障がいや病気の有無、国籍等を問わず、誰もが活動しやすい環境づくりが求められています。

この様に社会環境が大きく変化する中で、北上市の教育として、社会環境の変化に対する課題を明らかにし、未来に対応できる教育を学校や家庭を含む地域一体で取り組む必要があります。併せて、市民一人一人が、社会環境の変化に関する新たな知識を手に入れ、主体的で生涯を通じた学びに取り組むと共に、互いを尊重した人と人との関係、パートナーシップの構築に取り組む必要があります。

多様性社会、持続可能な社会を担う人づくりを進めるため、北上市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な大綱である第２次北上市教育大綱に基づき、「人づくりこそ地域発展の源 誇りをもって地域を担う人材の共創」の理念を実現する教育行政を推進して参ります。

【第２次北上市教育大綱】（令和元年度～４年度）

基本目標

人づくりこそ地域発展の源 誇りをもって地域を担う人材の共創

基本方針

- 1 楽しく子育てができる環境
- 2 誇りを育てる学校教育
- 3 実践を通じた生涯学習
- 4 裾野の広いスポーツ環境
- 5 芸術文化振興の確かな基礎

1 郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくり

(1) 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成

①確かな学力と情報活用能力の育成

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもには、知識や技能・学ぶ意欲・自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力の育成が求められています。

新しい学習指導要領に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進め、「知・徳・体」のバランスの取れた生きる力の育成に取り組みます。

また、学習の基盤となる資質・能力として、ICTを使った情報活用能力の育成も求められており、児童生徒一人に1台の端末を整備し、活用を進めることで、情報を整理・比較・発信・伝達したり、共有したりする情報活用能力の向上を図ります。

②不登校児童生徒への対応

友人関係や入学・進級、学業不振等、学校生活に起因する不適応や、家庭環境に起因する不適応等により、不登校児童生徒が年々増加傾向にあります。年度によって国又は県における不登校児童生徒の出現率を上回る不登校児童生徒が出現しており、学校と教育行政が一体となって、長期欠席児童生徒が登校できるようにするなど、支援に取り組みます。

また、不登校児童生徒やその保護者の心情に寄り添って、丁寧な教育相談を行うと共に、居場所づくりの整備を進めます。

③グローバルな人材育成

グローバル化が一層進展するこれからの時代を生きる子どもたちには、外国語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や科学への興味関心を高める態度の育成と共に自らの根幹となる郷土を愛する心をはぐくむことが求められています。

外国語を学ぶ機会、科学に触れる機会、郷土の歴史に触れる機会の充実を図るため、英語検定に係る受験料補助や理科実験教室の開催、社会科副読本の改定等に継続して取り組み、児童生徒における英語力と科学力の向上、郷土愛の醸成に努めます。

④幼児教育の振興と就学への滑らかな移行

幼稚園等と小学校の連携を深め、就学前教育と小学校教育を円滑に接続するため、幼児教育振興プログラムに基づき、幼保小等連絡会議による情報交換や、

体験入学などの取り組みを継続します。

また、小学校への就学を滑らかに進めるため、関係機関が支援を必要としている子どもや家庭の状況を共有し連携を強化すると共に、必要な教育条件や適切な学びの場の検討を進めます。更に、障がい児等に対応する幼稚園の人員体制や保育者への研修の充実を図り、支援が必要な子どもたちの発達を促します。

⑤食に関する自己管理能力の育成

児童生徒が食に関する知識とバランスのよい食を選択する力を身につけ、自身の健全な食生活を実践する力を育むため、子どもの発達段階に応じた目標のもと、栄養教諭等が具体的に授業に参画することにより、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進します。併せて、肥満等の指導等により望ましい食習慣の形成に努めます。

(2) 最適な教育環境の構築

①地域とともにある学校づくり

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・困難化しており、教育改革の動向から、学校と地域の連携、協働の重要性が指摘されています。

学校と地域がどのような子どもを育てるか、何を目指していくのかといった目標やビジョンを共有し、子どもの学びと生きる力を地域社会全体で育む体制を整えるため、コミュニティ・スクールを導入します。

また、児童生徒の事故の未然防止のため、スクールガードや地域のボランティアを活用した地域ぐるみの学校安全体制を学校と地域の連携を図りながら維持します。

②これからの時代に応じた指導体制や教育環境の構築

Society5.0の到来を見据え、子どもたちの学びの変化にも柔軟に対応できるよう、児童生徒への指導体制や教職員一人一人が誇りとやりがいをもって職務を遂行できる教育環境等を構築するため、教職員研修の機会を充実し、実践的な指導法の充実に努めます

また、児童生徒に対してより質の高い教育環境を構築するため、教職員の勤務内容を把握・分析し、業務改善を図ると共に、地域と連携した学校教育における教職員の担うべき役割を検討します。

③教育環境の整備

全体的に学校施設の老朽化が進んでおり、幼児児童生徒等の安全確保のため、市建築物最適化計画等に基づき、各学校の長寿命化や建替えを計画的に進めま

す。併せて、小中学校の適正規模化・適正配置を進め、小中学校における児童生徒数の減少や地域の実情を勘案した上で、子どもたちにとってより良い教育環境の確保及び充実が図られるよう、地域と協議を進めます。

また、義務教育卒業後の教育環境整備として、市内私学高等学校の安定的な運営への支援、大学生等に対する奨学金制度を継続します。

更には、学校給食において、地場産品の積極的な利用を図ると共に、市内すべての児童生徒がアレルギー対応食を選択できる環境整備を進めます。併せて、安全安心な小中学校への学校給食提供のため、学校給食センターの計画的な施設改修や機器更新を進めます。

2 すべての人が活躍できる環境づくり

(1) 生涯にわたる豊かな学びの場づくり

①多様な社会教育への対応

近年の社会情勢の変化はますます速くなっており、多文化共生社会の構築を更に推進するため、多様な市民ニーズに対応した生涯学習講座を開催します。また、多様性社会における、誰もが学び活躍できる環境の整備を進めます。

出前講座においては、企業や他市町村と連携し、より多くのニーズに対応できるよう学習メニューを増やしたり、市民大学等においては、より参加しやすい講座を企画するなど、生涯学習活動の環境を充実させます。

また、生涯学習の成果を地域社会へ還元し、住民自らによる“まち育て”を進めるため、個人の知識及び技能を活かした学習活動や地域づくり活動を支援し、各種サークルやボランティアの活動の輪を広げます。

家庭や地域の教育力については、北上市地域教育力向上推進計画に基づき、学校、家庭、地域、行政が連携し、更なる向上を図ります。また、これまで培ってきた地域教育力向上の取り組みを活かしながら北上市の目指すコミュニティ・スクールを推進します。

②読書習慣の低下に対する取り組み

デジタル端末などの急速な普及により、各世代で読書習慣が低下し、本離れ・図書館離れが進んでおり、生涯を通じた読書習慣の定着が必要となっております。その中でも、特に、生涯の読書習慣の基礎となる幼少期（子育て期）から本に親しむことが重要と捉え、4ヶ月健診時に絵本を配布するブックスタート事業や、こども向けの読み聞かせやお話し会の開催などを推進すると共に、岩手県立大学と協働で取り組みを始めた「（仮称）子どもの読書支援プログラム」の開発事業を進め、家庭環境の違いなどによらない読書習慣の定着を図ります。

また、図書館の在り方として、市民の学びに寄り添い「知る自由」を保証す

る「知と情報の拠点」を目指し、「親しみやすい図書館」、「利用しやすい図書館」、「頼りになる図書館」、「憩いの図書館」を4つの大きな重点項目として運営し、ICシステムを活用し利用者の利便向上を図るとともに、専門職員の育成、学習スペースの提供など、図書館が市民にとってより身近な存在となるよう努めます。

③市民の郷土意識向上への取り組み

若年層の地域の歴史・自然・伝統文化等に対する興味が薄らいでいることから、図書館、博物館及び鬼の館における幅広い年代の利活用につながる取り組みを進めると共に、市民が来館し学べる身近な社会教育施設として、豊富な資料の収集、保管、利活用に努めます。

博物館においては、若年層にも興味がもてる常設展示の工夫、特別展・企画展の魅力向上を図り、あわせて、博物館分館における自然科学系の事業も推進します。また、鬼の館においては、鬼文化の調査、研究成果を企画展や特別展において公開するほか、芸能公演や講座を実施し、民俗芸能の保存と次世代への継承を推進します。

昨今、インターネットなどの普及により、様々な情報を収集する機会が増えているものの、その一方では、郷土の独特な歴史・文化に目を向ける機会が減少していることから、郷土への新鮮な興味を喚起すると共に、多様なニーズに対応した展示や事業の実施と職員の専門性向上に取り組めます。また、インバウンド・感染症対策等新たな社会情勢の変化に対応した社会教育施設として整備を進め、常に最新の郷土の歴史・文化の情報を研究・発信し続けることにより、郷土の歴史・文化に対する興味関心を深め、シビックプライドの醸成につながります。

(2) 文化芸術及びスポーツを核とした地域活性化

①文化・芸術を活用したまちづくりの推進

令和2年度内の制定を進めている北上市文化芸術基本条例に基づく、北上市文化芸術推進基本計画（仮称）を令和3年度内に策定することにより、文化芸術を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある活力に満ちた地域社会の実現に向けて、幅広い関連分野と連携し、総合的な文化政策を推進します。

さくらホールや日本現代詩歌文学館で開催される文化芸術活動及び市民芸術祭、また生涯学習センターや交流センターを拠点として開催している文化芸術活動など、市民が気軽に文化芸術に触れられる機会の創出を図ります。特に、利根山光人記念美術館においては、故利根山光人氏の生誕100年と同記念美術館の開館25周年を迎えることから、これらの周年を記念した事業を開催します。

今後も、文化芸術を活かしたまちづくりの推進と全国への情報発信や交流を進めるため、詩歌文学館賞贈賞式及び「おかあさんの詩」全国コンクール等について継続して取り組みます。また、市民や観光客が文学碑に親しめるように、健康づくりや観光など各方面の協力を得ながら、きたかみ文学散歩コースの利用促進を図ります。

② ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

市民の健康意識の高まりやライフステージに応じてスポーツに親しむことができるように、ニュースポーツの推進、体育施設や学校施設の開放を通じ、日常的にスポーツに親しむ環境を提供しています。その一方で、社会環境の変化によりスポーツの楽しみ方も多様化しているため、体育協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携し、幅広い年齢層を対象としたスポーツ教室等や自然を活かしたウォーキング、サイクリングコースなど体育施設以外でも市民が楽しみながら参加できて、スポーツを日常的に行うことができるような取り組み、日常生活にスポーツの要素を掛け合わせる取り組みを推進するため、スポーツ日常化支援事業を実施していきます。また、スポーツを観戦する機会の提供、スポーツボランティアに関する情報を提供します。

③ 競技スポーツの推進

高規格の運動施設のもと、国民体育大会開催やラグビーW杯のキャンプ誘致等を通じて、トップレベルのプレーに触れる機会が増えたことから、学生スポーツを中心に全国大会出場者が多数輩出されるなど好循環が生まれております。

更なる競技力の向上につながるよう、高レベルの競技スポーツに触れる機会として、有力チームの合宿誘致やプロスポーツの試合開催による良質なプレーに触れる機会を提供するとともに、体育協会や総合型地域スポーツクラブ等の指導者育成支援を通じ、市全域の競技力向上に繋がります。

④ スポーツを活用したまちづくりの推進

豊富なパウダースノーにより国内外に人気が広がる「夏油高原スキー場」、世界で活躍する有名選手が監修した「北上アウトドアツーリズム」など、魅力的な地域資産を有し、スポーツと観光、地域資源との融合によるツーリズムを推進して地域活性化に取り組んでいます。今後、人口減少時代においても、人や経済の交流を図り、地域の活性化につなげるため、各地に点在する地域資源に磨きをかけ、シビックプライドを醸成するとともに、ターゲットを定めたプロモーションを行い、年に複数回来訪してくれるファン層の獲得を推進します。

また、多くの体育施設において老朽化が進んでいることから、江釣子野球場

や展勝地プールの改修を行うなど計画的な整備改修や施設の長寿命化を進めます。

⑤文化財の保護・保存

北上の歴史、文化を解明する上で重要な文化財は、指定文化財として保護・保存を進めており、未指定文化財については、適切な保護・保存に向け、神社・仏閣や個人の所有物件等の重要度を判断する調査を進めます。

また、重要文化財多聞院伊澤家住宅の防火対策として道路、防火水槽の設置を進めるなど、市が所有する史跡等文化財の適切な管理に努め、地域の資源として、地元自治会等との協働による取組を推進します。個人所有の文化財は、機会を設け保存管理の助言指導を行います。更に、史跡等の価値の理解を促し保護意識を高めるため、文化財説明板の整備を進めます。

また、5か所の国指定史跡については、八天遺跡は保存活用計画の策定を進めており、引き続き、保存活用に向けた整備を進めます。江釣子古墳群については、継続して史跡範囲の公有化を促進します。

埋蔵文化財については、開発計画との調整を図りながら、遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

文化財の普及活動として、埋蔵文化財展や発掘調査報告会・講演会等を開催し、市民に情報を発信していきます。

⑥民俗芸能の育成と伝承

民俗芸能については、後継者不足は依然深刻な状況ですが、公演の機会は確保されてきており、このことにより、保存団体の活動の継続を支援することが出来ています。引き続き、民俗芸能団体への芸能用具整備費用の補助を継続すると共に、民俗芸能協会との連携を図り公演の機会を拡充することにより民俗芸能団体の活動を支援します。

令和３年度 一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

	科 目	予算額(千円)	構成比(%)	人口１人当たり(円)
1	市税	13,535,462	33.0	146,584
2	地方譲与税等※	3,139,400	7.7	33,999
3	地方交付税	5,065,000	12.4	54,852
4	分担金及び負担金	135,346	0.3	1,466
5	使用料及び手数料	607,220	1.5	6,576
6	国庫支出金	7,153,135	17.5	77,466
7	県支出金	2,911,595	7.1	31,532
8	財産収入	218,175	0.5	2,363
9	寄附金	811,202	2.0	8,785
10	繰入金	2,485,213	6.1	26,914
11	繰越金	100,000	0.2	1,083
12	諸収入	923,352	2.3	10,000
13	市債	3,884,900	9.5	42,072
	合 計	40,970,000	100.0	443,691

※地方譲与税等の内訳

〔 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得交付金、法人事業税交付金、
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金 〕

歳出

	科 目	予算額(千円)	構成比(%)	人口１人当たり(円)
1	議会費	296,813	0.7	3,214
2	総務費	5,023,222	12.3	54,400
3	民生費	13,485,148	32.9	146,040
4	衛生費	2,796,886	6.8	30,289
5	労働費	135,047	0.3	1,463
6	農林水産業費	2,022,704	4.9	21,905
7	商工費	2,058,825	5.0	22,296
8	土木費	4,543,574	11.1	49,205
9	消防費	1,613,602	3.9	17,475
10	教育費	5,321,827	13.0	57,634
11	災害復旧費	7,751	0.0	84
12	公債費	3,564,601	8.7	38,603
13	予備費	100,000	0.2	1,083
	合 計	40,970,000	100.0	443,691

住民基本台帳登録人口	令和３年３月31日現在	92,339 人
------------	-------------	----------

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項 目		本年度予算額	前年度予算額	比 較
教育総務費		442,409	415,398	27,011
	教育委員会費	4,482	4,517	△ 35
	事務局費	335,955	342,011	△ 6,056
	奨学事業費	44,625	35,505	9,120
	教育研究所費	57,347	33,365	23,982
小学校費		1,298,004	1,578,923	△ 280,919
	学校管理費	408,398	421,550	△ 13,152
	教育振興費	233,979	199,008	34,971
	学校建設費	655,627	958,365	△ 302,738
中学校費		459,446	397,570	61,876
	学校管理費	229,920	230,416	△ 496
	教育振興費	151,411	87,653	63,758
	学校建設費	78,115	79,501	△ 1,386
幼稚園費		308,034	1,269,988	△ 961,954
	幼稚園費	308,034	1,269,988	△ 961,954
社会教育費		1,229,422	1,607,787	△ 378,365
	社会教育総務費	151,510	227,261	△ 75,751
	文化財保護費	89,702	118,378	△ 28,676
	図書館費	140,335	184,559	△ 44,224
	博物館費	63,959	63,744	215
	生涯学習センター費	118,340	111,152	7,188
	文化交流センター費	393,572	546,168	△ 152,596
	日本現代詩歌文学館費	141,621	201,700	△ 60,079
	埋蔵文化財センター費	86,453	106,334	△ 19,881
	鬼の館費	43,930	48,491	△ 4,561
保健体育費		1,584,512	1,567,988	16,524
	保健体育総務費	89,643	99,491	△ 9,848
	体育施設費	223,484	136,318	87,166
	学校給食費	1,084,217	1,143,856	△ 59,639
	北上総合運動公園体育施設費	187,168	188,323	△ 1,155
合 計		5,321,827	6,837,654	△ 1,515,827

令和 3 年度 教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助を交付する。 生徒 1 人当たり 2,500円 1 クラス当たり 50,000円 私立高校----- 1 校（専修大学北上高等学校） 専門学校----- 1 校（北上福祉教育専門学校） 3,600千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 高校生 月額10,000円 継続 1 人 新規 3 人 大学生等 月額30,000円 継続 88人 新規 34人 44,400千円	
小中学校施設修繕事業	市立小中学校の施設の修繕・補修資材費 （各施設配当分含） 小学校17校 32,002千円 中学校 9 校 20,788千円	
小学校トイレ便器洋式化推進事業	小学校トイレ便器の洋式化（和賀東小学校）に係る工事設計業務委託、工事 37,130千円	
小学校遊具改修事業	小学校（二子小学校、江釣子小学校）遊具改修工事 3,142千円	
東部地区統合小学校建設事業	東部地区統合小学校建設に係る実施設計業務委託、土地造成工事、建設工事他 540,447千円	
笠松小学校新校舎建設事業	笠松小学校新校舎建設に係る仮設校舎賃貸料他 40,100千円	
和賀西小学校屋内運動場防水改修事業	和賀西小学校屋内運動場防水改修工事 4,214千円	
黒沢尻東小学校煙突解体事業	黒沢尻東小学校煙突解体工事 6,039千円	
黒沢尻東小学校屋根改修事業	黒沢尻東小学校中高学年棟屋根改修工事 17,195千円	

主要事業	事業概要	所管課
飯豊小学校灯油配管改修事業	飯豊小学校灯油配管改修工事に係る実施設計業務委託 996千円	総務課
和賀西小学校電気設備改修事業	和賀西小学校電気設備改修工事 2,387千円	
黒沢尻北小学校床面改修事業	黒沢尻北小学校アッセンブリルーム床改修工事 1,419千円	
黒沢尻北小学校放送設備更新事業	黒沢尻北小学校非常用放送設備更新工事 2,558千円	
中学校トイレ便器洋式化推進事業	中学校トイレ便器の洋式化（南中学校）に係る工事 設計業務委託、工事 17,875千円	
飯豊中学校給水管改修事業	飯豊中学校給水管改修工事に係る実施設計業務委託、工事 7,512千円	
上野中学校プール循環配管改修事業	上野中学校プール循環配管改修工事 1,865千円	
和賀東中学校校舎屋上防水改修事業	和賀東中学校校舎屋上防水改修工事 30,404千円	
飯豊中学校防火設備改修事業	飯豊中学校防火設備改修工事 3,038千円	
飯豊中学校プール改修事業	飯豊中学校プール改修工事 13,908千円	
飯豊中学校電気設備更新事業	飯豊中学校電気設備改修工事 3,513千円	
特別支援教育事業	特別支援教育専門調査員を配置し支援を要する児童生徒の就学審議や相談、発達検査を実施 3,135千円	学校教育課
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員9人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 50,366千円	
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 62,208千円	

主要事業	事業概要	所管課
北上市コミュニティ・スクール等推進事業	学校運営協議会（コミュニティスクール）委員の報酬及び先進地視察等研修の実施 1,135千円	学校教育課
教育相談・教育研究事業	- 生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（教育相談員1人、適応支援教室指導員4人、ことばの教室3人） - 学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 27,981千円	
教育研究事業（ひたかみ広場（仮称））	不登校児童生徒への通級機会の充実及び外国籍の子どもへの日本語学習を支援するための適応支援教室（仮）の設置 15,947千円	
学力ステップアップ事業	- 算数の学力向上のため、非常勤職員4名を配置 - 中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 - 英語教員の指導力向上のため、英語指導中央研修を受講 4,507千円	
英検受験料補助金	小中学校在籍児童生徒に対して、1人につき年1回英検受験料を全額補助（受験希望者） 6,159千円	
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校 57,681千円 スクールバス 8校 約203人 通学自動車 4校 約 39人 通学定期等 4校 約 84人 中学校 17,375千円 スクールバス 2校 約 80人 通学自動車 1校 2人 通学定期等 3校 約 3人	

主要事業	事業概要	所管課
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 小学校 22,894千円 中学校 14,828千円	学校教育課
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の整備 教育用コンピュータ整備 小学校 教育用PC:233台 校務用PC:377台 中学校 教育用PC: 0台 校務用PC:232台 総合的学習取り組み支援 体育大会、文化コンクール出場補助等 小学校 88,753千円 中学校 62,573千円	
情報機器管理事業	L T E 通信による児童生徒 1 人 1 台端末を整備（データ通信費、リース費用） 小学校 118,349千円 中学校 61,448千円	
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 要保護・準要保護 約305人 特別支援教育等 約147人 26,877千円 中学校 要保護・準要保護 約186人 特別支援教育等 約 83人 27,390千円	
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児 1 人当たり 2,000円 1 クラス当たり 50,000円 私立幼稚園 4 園 2,350千円	子育て支援課

主要事業	事業概要	所管課
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金251館 13,423千円	生涯学習 文化課
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 成人式開催事業 765千円 子どもの読書活動推進事業 106千円 地域教育力向上支援事業 1,494千円 地域教育力向上放課後子ども教室設置事業 712千円 地域学校協働本部設置事業 7,534千円	
交流センター生涯学習事業	地域づくり組織主催事業における怪我等に係る保険料及び生涯学習推進員等への研修開催事業 1,269千円	
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 3,200千円	
芸術文化振興事業	北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 2,500千円 青少年鑑賞事業補助 1,600千円 北上市民劇場開催費補助 1,530千円 利根山光人記念美術館管理事業 1,900千円 利根山光人記念美術館企画事業 4,024千円 芸術文化功労顕彰事業 244千円 芸術文化振興事業 412千円	

主要事業	事業概要	所管課
さくらホール管理事業	さくらホール指定管理料 302,671千円 （指定管理者：（一財）北上市文化創造） さくらホール備品購入事業 1,506千円 施設案内用ディスプレイ等借上料 198千円	生涯学習文化課
日本現代詩歌文学館管理事業	日本現代詩歌文学館指定管理料 126,095千円 （指定管理者：（一財）日本現代詩歌文学館運営協会） 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,275千円	
さくらホール屋上シート更新事業	屋上防水シート張替工事 89,197千円	
俳句フェスティバル開催事業費補助金	日本現代詩歌文学館事業費補助 3,000千円	
日本現代詩歌文学館変圧設備更新事業	変圧器と高圧コンデンサの更新工事 7,273千円	
日本現代詩歌文学館発電機器等更新事業	発電機のラジエーターと蓄電池の更新工事 963千円	
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施 ・生涯学習施設予約システム管理 396千円	
生涯学習講座等開催事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、同大学ゼミナール、 富士大学市民セミナー 606千円 ・まちづくり出前講座 290千円	
生涯学習センター管理事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 117,048千円	
指定文化財・史跡等保存管理事業	重要文化財伊澤家住宅の管理・公開 1,659千円 樺山歴史の広場の管理・公開 4,520千円 指定史跡草刈・倒木伐採等 3,859千円	文化財課
史跡江釣子古墳群等購入事業	史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積2,105㎡ 24,338千円	
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能保存育成等補助金 400千円	
多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備 46,748千円	

主要事業	事業概要	所管課
八天遺跡保存活用・整備計画策定事業	国指定史跡八天遺跡の保存活用・整備計画の策定 5,961千円	文化財課
遺跡発掘調査事業	試掘調査 緊急発掘調査（公共事業、民間開発、個人住宅建設等に伴う発掘調査） 32,895千円 内容確認調査 5,042千円	文化財課 （埋蔵文化財センター）
埋蔵文化財センター管理事業	資料保管のための埋蔵文化財センター・文化財収蔵庫の管理 4,472千円	
埋蔵文化財センター燃料タンク更新事業	石油タンクと暖房設備の更新 3,780千円	
企画展示等事業	〔本館〕 市制施行30周年記念テーマ展 「平成の北上史」 「利根山光人記念美術館巡回展」 企画展 「あこのころの暮らし」 「新収蔵資料展」 〔和賀分館〕 企画展 「野鳥に魅せられて～写真とカービングで見る野鳥たち～」 「世界のびっくり昆虫展」 「水沢鉦山展」 1,082千円	博物館
特別展事業	〔本館〕 春季特別展 展勝地開園100周年＆麻宮騎亜画業35周年記念 「麻宮騎亜原画展【雪月桜35】」 特別展 「国見山廃寺における瓦・建築」 2,500千円	

主要事業	事業概要	所管課
学校給食事業	学校給食実施事業 南部学校給食センター 171,789千円 うち給食食材費 165,686千円 ・供給校 小学校等 9 校、中学校等 4 校 ・供給食数 3,491食 北部学校給食センター 159,496千円 うち給食食材費 108,655千円 ・供給校 小学校 4 校、中学校 2 校、幼稚園 1 園 ・供給食数 2,293食 西部学校給食センター 270,988千円 うち給食食材費 112,308千円 ・供給校 小学校 5 校、中学校 4 校、幼稚園 2 園 ・供給食数 2,364食	学校給食センター
南部学校給食センター管理事業	運営・維持管理業務外委託料、施設整備費 316,395千円	
図書館資料整備・システム管理事業	図書資料購入・整理、近世近代文書整理・保存、地域資料整理・保存、図書館データ管理、システム管理、他館相互貸借 29,101千円	中央図書館
図書 I C システム導入事業	機器購入、I C システム導入作業委託、施設改修工事、備品購入 32,752千円	
図書館感染症対策施設改修事業	閲覧室窓、トイレ改修 9,256千円	
読書推進事業	ブックスタート、読書通帳、スタンプラリー、おはなし会、読書ボランティアグループ発表交流会、収蔵資料展と講演会等 1,249千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の巡回運行による館外奉仕活動 105か所 1,108千円	
「ともしび号」更新事業	自動車文庫「ともしび号」の老朽化による更新 33,464千円	
鬼の館企画展、特別展事業	企画展「鬼すむ誇り～集え、きたかみの鬼剣舞～」ほか 3 展 逢魔が時ナイトミュージアム 1,067千円	鬼の館

主要事業	事業概要	所管課
鬼の館芸能公演・大乘神楽大会事業	芸能公演 鬼剣舞公演（13回） 第27回大乘神楽大会 1,051千円	鬼の館
鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と地域の伝統文化、民俗芸能の紹介 342千円	
スポーツ大会等補助	市体育協会事業費補助 5,254千円 各種大会開催費補助 500千円 各種大会参加事業費補助 1,500千円 奥羽横断駅伝競走大会負担金 700千円 7,954千円	スポーツ 推進課
体育施設管理事業	体育施設の管理運営・指定管理料等 96,518千円	
学校体育施設開放事業	小学校17校、中学校9校の体育施設開放 12,676千円	
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助 1,200千円	
北上っ子スキー体験事業費補助金	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対する補助 2,195千円	
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助 2,000千円	
北上総合運動公園体育施設管理事業	北上総合運動公園の管理運営・指定管理料等 166,485千円	
展勝地プール設備改修事業	老朽化した展勝地プール改修に伴う改修工事 34,515千円	
藤沢広場夜間照明自動点灯盤更新事業	藤沢広場の照明点灯盤の更新 3,342千円	
北上陸上補助競技場第3種公認更新事業	北上陸上補助競技場の日本陸連第3種公認の更新に係る工事 9,504千円	
北上陸上競技場大型映像装置パソコン機器更新事業	陸上競技場大型映像装置システムのパソコンOSの更新 5,025千円	
北上陸上競技場ウレタン補修事業	陸上競技場トラックの痛んでいるウレタン部分の補修 2,310千円	

学 校 教 育

令和３年度 北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と学校、家庭、地域が連携を図り、互いにその役割を果たしながら、子供たちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適応など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災による被災地の苦境を忘れず、ともに支え合い郷土の発展を担う子供たちを育成することが教育に課せられた使命と考えます。

基本目標 未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり

基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

重点施策 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

- 1 確かな学力の定着及び英語力と科学力の向上
- 2 校内研究・研修の充実
- 3 生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成と教育相談機能の充実
- 4 道徳教育、体験活動等の推進
- 5 体力づくりや運動に親しむ児童生徒の育成と学校保健の充実
- 6 復興教育の推進
- 7 キャリア教育の充実

II 幼児・児童生徒への就学支援

- 1 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実
- 2 就学支援体制の充実と早期からの教育支援
- 3 幼稚園等から小学校への円滑な接続を図るスタートカリキュラムの充実

III 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- 1 社会に開かれた学校づくりとコミュニティ・スクールの推進
- 2 特色ある教育課程の編成
- 3 学校図書館の充実

IV 幼稚園・小中学校における教育環境の整備

- 1 ICT教育の推進
- 2 学校安全の充実
- 3 食育指導・学校給食の充実

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

() は他機関の事業

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 確かな学力の定着及び英語力と科学力の向上	(1) 実態把握と諸調査の活用 ◆諸調査結果を活用した学校の組織的対応 ・ 本校における諸調査（教科、質問紙）の分析及び指導方法の改善及び児童生徒の学習意欲の向上へ向けた取り組み ・ C A P D サイクルの構築 ・ 「確かな学び、豊かな学び」実現プランの活用	・ 教務主任会議 ・ （教務主任研修会） ・ 総合学力調査 ・ （全国学力・学習状況調査） ・ （中学校新入生学習状況調査） ・ （県学習定着度状況調査） 【平均定着率の指標】 県学調 小 県比+1 以上 中 県比+1 以上
	(2) 指導方法と指導体制の改善 ◆個に応じた指導の充実 ・ 補充的な学習や発展的な学習の充実 ◆授業改善による授業力の向上 ・ 主体的・対話的で深い学びをとおり「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性」の資質・能力の育成をめざした授業の推進 ◆少人数指導・少人数学級によるきめ細かな指導の充実 ・ 学習の習熟の程度に応じた指導や課題別指導の実施	・ 学習支援員 ・ 初任者研修 ・ （授業力向上研修） ・ （授業力ブラッシュアップ事業） ・ （小・中学校理科「エネルギー」領域指導力向上研修） ・ （中高連携学力向上会議） ・ （算数数学授業づくり研修会） ・ （数学授業づくり推進教員養成研修） ・ （小中をつなぐ外国語教育研修） ・ 学校訪問 ・ （学力・授業力向上担当者訪問指導（数）） ・ （授業づくり講座）
	(3) 家庭学習習慣の形成 ◆自学・自習の習慣 ・ 学校と家庭の連携（家庭学習の手引き等の提示） ・ 小中連携の取り組み ・ 学習者用コンピュータを用いた家庭学習の取り組み ◆授業と連動した家庭学習の充実 ・ 学級担任や教科担任による評価 ・ 量的、質的な改善	・ 学校図書館担当者研修会 ・ 各学校の特色を生かしたカリキュラムマネジメントの推進 ・ 中学校区学力向上委員会
	(4) 外国語を学ぶ機会の拡充と充実 ◆児童・生徒の着実な英語力向上を図るための取り組み（新学習指導要領へ向けた具体的な取り組み） ・ 外国語指導助手の充実による本物に触れる機会の充実 ・ 外国語への興味関心を高めるための各種事業の充実 ・ 外国語における小中連携と中学校の英語力向上に関する取り組み ・ 小学校において、外国語推進校を設置し、新学習指導要領へ対応	・ 英語力向上推進アクションプラン 【アクションプランの指標】 英語を好きな割合 小 6 : 80% 中 2 : 70% 英検 3 級相当の英語力 中 3 卒業時 : 60% ・ 外国語指導助手 ・ ステップアップ英語講座 ・ 英語体験活動事業 ・ 小 : イングリッシュワールド ・ 中 : イングリッシュキャンプ ・ 中学生英語検定助成事業（受験料全額補助） ・ 中学校英語科教員スキルアップ研修 ・ 研究所英語力向上部会 ・ 研究所研修講座 ・ （中 1 英語確認調査訪問） ・ （中 2・3 英語個別訪問）

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
	(5) 科学に親しむ機会の拡充	◆科学への興味関心を高めるための各種事業の充実 ・児童生徒理科実験教室の開催	・科学研究発表会 ・研究所ICT機器活用部会 ・理科実験教室
2	(1) 課題解決のための組織的な研究・研修の推進	◆研究課題の明確化、焦点化による具体的な取り組み ・授業研究を中心とした実践的な研究（一人一授業研の実施） ・拡大校内研の推奨 ・自己啓発及び相互啓発による資質向上 ◆文部科学省・県教委・市教委の指定研究の推進	・（授業力向上研修） ・市指定研究 〈黒沢尻西小 R元～R3〉 〈飯豊中 R元～R3〉 〈更木小 R2～R3〉 〈江釣子中 R2～R4〉 〈黒沢尻東小 R3～R4〉
	(2) 個人研究の推進	◆個人の教育課題に基づいた研究の実施	・教育研究発表会 ・（2年目研修） ・（3年目研修） ・研究所研修講座
3	(1) 生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実	◆基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導 ◆所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ◆コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導	・生徒指導主事研修会
	(2) 共通理解に基づく組織的な生徒指導の推進	◆校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的な・継続的指導 ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の推進 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一步調での指導 ◆組織的な対応と意図的・継続的な教育相談の実施	・市教育相談員 ・（要保護児童対策地域連絡会議） ・教育福祉連絡会議
	(3) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応	◆日常的な家庭との連携 ◆スクールカウンセラー等の効果的な活用 ◆適応支援教室「ひまわり広場」や教育相談機関との連携 ・不登校児童生徒に対する個別や小集団での相談・指導 ・帰国子女児童生徒並びに外国籍の子どもに対する指導・支援（後期） ◆小中連携による早期対応の充実	不登校児童生徒の改善率について、当該年度の国の改善率を上回ることを目標とする。 ・市教育相談員等 ・適応支援教室「ひまわり広場」 ・（スクールカウンセラー） ・（スクールソーシャルワーカー） ・（すこやかサポート）

目	標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
	(4) いじめの未然防止、早期発見、対応	◆「学校いじめ防止基本方針」の実効的運用 ◆定期的ないじめ調査等による多面的な積極的な認知と事案対	・（学校生活サポート） ・北上市いじめ防止基本方針の運用 ・いじめ問題対策連絡協議会 ・いじめ対策専門委員会 ・（いじめ問題等総合対策研修会）
4 道徳教育、体験活動等の推進	(1) 道徳の時間の充実	◆道徳の時間の確実な実施及び活用しやすい全体計画、指導計画への改善 ◆道徳科の特質を生かした魅力ある道徳の時間への改善 ◆動植物とのふれ合いや自然体験等を通した生命尊重の教育の充実 ◆家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実	・（初任者研修） ・（５年研修） ・（中堅教諭等資質向上研修） ・（授業力ブラッシュアップ事業） ・（心を耕す教育推進事業） ・岩手県版中学校道徳資料集の活用 ・復興教育副読本の活用
	(2) 教育活動全体及び家庭・地域との連携による道徳的実践力の育成	◆保護者・地域住民への公開 ◆児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨・伝統文化との出会い ◆善行の奨励・認め合い	・道徳授業公開 ・小学校作品展 ・（小学校音楽会） ・（中文連ステージ発表会） ・（中文連作品展） ・（青少年劇場） ・（お母さんの詩コンクール） ・児童生徒表彰
	(3) 集団の向上を図る特別活動の推進	◆望ましい人間関係を形成するための諸活動の工夫 ◆所属感を得られる学級活動の充実により、自己存在感の醸成、キャリア教育との関連 ◆自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援 ◆集団の向上を図る学校行事の充実 ◆温かい人間関係と学習規律を基盤とした学習集団づくりの充実	・（初任者研修） ・（２・３年目研修） ・（５年研修） ・（中堅教諭等資質向上研修） ・中学生サミット ・運動会、体育祭 ・学習発表会、文化祭 ・入学式、卒業式
	(4) 自主的・実践的な態度及び自己を生かす能力を養う特別活動の推進	◆全体計画及び年間指導計画の作成と確実な実施 ◆発達の段階に応じた適切な自立を促す系統的なキャリア形成指導計画と指導の工夫 ◆職場体験、各種ボランティア活動等、自己を見つめることのできる体験活動の推進 ・職場見学、職場体験の充実	・事業所リスト

目	標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
	(5)「総合的な学習の時間」における探究的な学習の充実	◆新学習指導要領に基づく「総合的な学習の時間」における探究的な学習の充実 ・探究的な学習の過程を一層重視 ・各教科等で育成する資質・能力の関連付けと実社会、実生活における活用の意識化 ・各教科等を超えた学習の基盤となる資質・能力の育成 ◆体験活動と言語活動の適切な位置付け	・「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（総合的な学習の時間を核とした課題発見、解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力等向上に関する指導資料）の活用 ・「言語活動の充実に関する指導事例集」の活用
	(6) 学校間・校種間の取り組みの重複の解消	◆9年間を見通したカリキュラムの情報交換 ・小中の学習内容の重複改善 ・児童・生徒の発達に応じた適切な学習活動	
5	(1) 基礎的な体力及び運動能力の向上	◆基礎的・基本的な運動能力の伸長をねらう授業の改善 ◆体力及び運動能力の実態把握と計画的・継続的な体力づくり ・「60運動」の推進 ◆部活動の適切な指導 ・自主的・自発的な活動への実施形態の工夫 ・週当たり2日以上以上の休養日 ・平日2時間程度、休業日3時間程度	・（体力向上課題対策会議） ・（体育・保健体育授業改善研修会） ・（陸上地域スポーツ指導者派遣事業） ・（中武道地域スポーツ指導者派遣事業） ・（全国体力・運動能力調査） ・（県体力・運動能力調査） ・部活動支援員 ・（中高アスレティックトレーナー等派遣事業）
	(2) 各種大会の実施と積極的な参加	◆各種体育行事への積極的な参加	・（小学校水泳競技大会） ・（小学校陸上競技大会） ・（中総体、新人大会） ・（地区陸上） ・児童生徒表彰
	(3) 保健指導の充実	◆個に応じた課題を解決するための具体的な指導方法の工夫 ・学校保健会、市教研養教部会及び関係機関との連携	・（新任保健主事訪問） ・（健康教育担当者研） ・学校医の指導助言
	(4) 学校保健委員会活動の充実	◆健康教育関係者との連携及び学校保健委員会の活動の充実	
6	復興教育の推進	◆各校の実状に応じた復興教育の推進 ・「いわての復興教育」プログラムの活用 ・復興教育副読本（改訂版）の活用 ・実践的な防災教育の充実 ・市防災課との連携による防災教育	・防災教育に係る学校訪問 ・（防災教育研修会） ・（教務主任研修会） ・（復興教育研修会）

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
7 キャリア教育の充実	◆全体計画の作成、整備 ・「いわてのキャリア教育」の活用 ◆児童生徒一人一人のキャリア発達を促す諸能力の育成 ・職場見学、職場体験と事後指導の充実 ・望ましい勤労観、職業観の育成 ◆発達段階を踏まえた段階的な指導 ・「キャリアパスポート」の活用 ◆関係機関との連携	・（実践的キャリア教育研修会） ・（事業所リスト）

Ⅱ 園児・児童生徒への就学支援

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実	(1) 校内体制の整備 ◆「特別支援教育校内委員会」や「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実 ◆ＡＤＨＤ，ＬＤ等の障がいの理解ときめ細かな対応 ◆校内研修会の充実 ・特別支援教育エリアコーディネーターとの連携による具体的事例検討 ・障がいについての共通理解 (2) 特別支援教育に係る研修会の充実	・（特別支援教育コーディネーター連絡会） ・個別指導支援員 ・個別指導支援員研修会 ・（特別支援学校継続型訪問支援） ・県特別支援教育支援員研修会への参加旅費補助 ・（ステップアップ研修）
2 就学支援体制の充実と早期からの教育支援	(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用 ◆校内就学支援体制の充実と関係機関との連携強化 ・就学相談の充実 ・早期発見、早期療育 ・保護者の意見の聞き取り (2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導 ◆各種調査・検査及び個別相談会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応 ◆通常の学級、通級指導教室に在籍する特別支援を要する児童生徒に係る個別の教育支援計画の作成 ◆通級指導の充実 ◆特別支援教育エリアコーディネーターの学校訪問要請 (3) 特別支援学校と連携した教育支援	・市就学審議委員会 ・教育相談 ・新入生ことばの検査 ・幼児ことばの教室 ・特別支援教育専門調査員 ・言語通級指導教室 〈黒沢尻東小〉 〈黒沢尻西小〉 〈江釣子小〉 ・ＬＤ等通級指導教室 〈黒沢尻西小〉 〈北上中〉 〈和賀東中〉
3 幼稚園等から小学校への円滑な接続を図る就学前教育	(1) 幼児の主體的な活動を保証する計画的な環境構成 ◆計画的な環境構成による特色ある幼稚園経営の推進 ◆幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開 (2) 家庭、地域及び保育園、小学校との連携の強化 ◆幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化 ・スタートカリキュラムの充実 ◆相談支援ファイルの活用 (3) 積極的な研修の推進 ◆園内研修及び自己研修の積極的な推進 (4) 障がいのある幼児の受け入れ ◆障がいのある幼児の受け入れ及び支援の充実	・幼保小等連絡会議（幼児教育推進体制に係る説明会、小学校低学年教育研修会） ・幼児教育振興プログラム ・幼保小連携交流事業 ・市幼稚園研究会 ・公開保育研究会 〈黒沢尻幼稚園〉 ・幼稚園・保育園訪問 ・教育相談

Ⅲ 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 社会に開かれた学校づくりとコミュニティスクールの推進	(1) 地域と共にある社会に開かれた教育課程づくり ◆教育課題をとらえた学校教育目標の具現化 ・検証可能な目標達成型の取組指標の設定 ・教科等横断的な教育課程の編成とCAPDサイクルによる学校運営 ◆学校運営の改善及び活性化 ・自己評価や学校関係者評価の実施と結果公表 ・学校評議員制から学校運営協議会への移行の在り方のCS先進実践校での取り組みによる研究 ◆地域社会の教育資源の活用 ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用 ◆教育活動の情報発信 ・学校便り等の活用 (2) 家庭・地域社会との連携	・まなびフェスト（・岩手県民計画）（・岩手県教育振興計画） ・校長会議〈7回〉 ・校長代表者会議 ・副校長研修会 ・校長会、副校長会委託研究 ・パイロットスクール事業 ・モデル地域事業 ・CS導入推進モデル研究県指定 ・CS等推進検討委員会 ・地域教育力向上フォーラム
2 特色ある教育課程の編成	(1) 各教科、特別活動、総合的な学習の時間の調和のとれた編成 ◆新学習指導要領への対応 ・指導要領の趣旨の周知徹底 ・学習課題設定と振り返り活動の実施 ・授業時数の確保 ・特別の教科道徳、特別活動、「総合的な学習の時間」の趣旨に沿った教育活動の実施 ◆児童生徒の実態及び地域の特色を生かした教育課程 ◆「確かな学び、豊かな学び」実現プランの要素をいれた教育課程の工夫 ◆学力向上対策 ・学習規律における一貫した指導 ・学力分析に応じた適切な指導改善 ・小中合同の授業研・授業交流 (2) 小中連携を意識した教育活動の展開 ◆学校不適応対策 ・情報交換や共通理解による組織的な対応	・（教育課程協議会） ・（教務主任研修会） ・教務主任会議〈2回〉 ・中学校区学力向上委員会 ・研究所英語力向上部会
3 学校図書館の充実	◆学校図書館の充実と有効活用 ・学校図書館利用指導の充実 ・読書指導の充実 ◆朝読書の充実 ◆読書ボランティアの活用と連携	・図書整理指導員 ・学校図書館データベース化 ・図書館担当者研修会 ・学校図書館訪問指導 ・（読書ボランティア研修会）

Ⅳ 幼稚園・小中学校における教育環境の整備

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 ICT教育の推進	◆一人1台端末時代に向けた情報活用能力の育成と情報通信技術の効果的活用 ◆情報モラル教育の推進	・研究所研修講座 ・校務支援アドバイザーの委嘱 ・1人1台端末活用推進のための教員研修
2 学校安全の充実	◆家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 ・防災教育の充実 ・危機管理マニュアルの活用 ・地域安全マップの確認・更新 ・交通ルール、自転車使用の学習会 ◆事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 ・避難訓練（地震、火災、不審者等） ・防犯訓練の実施 ・心肺蘇生法、AED講習会 ◆スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携 ・登下校時における見守り活動 ・通学路点検 ・通学路交通安全整備	・（防災教育研修会） ・（AED講習会） ※毎年各校で実施 ・（防災教育に係る学校訪問事業） ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・通学路交通安全整備事業
3 食育指導・学校給食の充実 (1) 食育の充実 (2) 望ましい食生活等の啓発 (3) 食物アレルギー対策 (4) 学校給食費の適正管理	◆食育の全体計画の作成と活用 ・各教科・領域との関連を図った指導 ◆食育モデルプランによる授業実践の継続 ・指導目標の明確化 ・実践の共有と継続 ◆栄養教諭の活用 ・食育担当者との連携による指導の充実 ・年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ◆給食便り等の発行と内容の充実及び交流 ・季節感を大切にした指導 ◆食事マナーの確立 ・具体的な取り組み目標の設定 ◆食物アレルギー対応マニュアルの運用 ◆給食費の公会計化	・食生活学習教材「食生活を考えよう」の活用 ・（食育実施状況調査） ・（栄養教諭・学校栄養職員研） ・各給食センターによる食育指導の充実 ・食物アレルギーに係る調査 ・債権管理部門との連携 ・給食費管理システムの活用

令和３年度 北上市教育研究所事業等運営計画

１ 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、学力検査を実施する。（６年目）

（１） 検査日程

検査用紙配付 令和３年11月下旬

検査実施基準日 令和３年12月４日（金）

※ 学校の実情に応じて11月31日（月）～12月11日（金）に実施することも可。

（２） 検査用紙

総合学力調査（株式会社ベネッセコーポレーション）

（３） 対象学年及び検査教科

小学校：第４学年 国語・算数 2教科

中学校：第１学年 国語・社会・数学・理科・英語 5教科

２ 研究課題による研究事業

（１） 研究員による研究

ア 英語力向上部会（各学校１名）

小中連携による小学校外国語活動の授業実践、中学校における授業力向上に向けたアドバイザー等訪問の取組を通して、教員一人ひとりの資質向上を図るとともに、効果的な指導法について追究する。

イ ICT機器活用部会（各学校１名）

R3本格活用する児童生徒一人一台配付される学習者用コンピュータの授業における活用について検討、実践を行う。

※上記部会に加え、研究員として「校務支援アドバイザー」を１名委嘱する。

（２） 委託研究

ア 北上市公立幼稚園研修会

・幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

イ 北上市小学校教育研修会

・小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

ウ 和賀地区中学校教育研修会

・中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

エ 北上市校長研修会

・校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

オ 北上市副校長研修会

- ・副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員等による相談

児童生徒及び幼児の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

ア 相談時間

- ・毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く）

イ 相談形態

- ・電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応支援教室の運営

心理的・情緒的要因、怠学傾向等により不適応児童生徒に対して、個別や小集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、学校生活への復帰を援助する。

ア 開設場所 北上市上江釣子17-172

イ 開設期間 4月1日～9月31日

（※ただし、長期休業中は原則として休みとする。）

ウ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 適応支援教室の駅前への移設

不登校児童生徒及び、帰国子女児童生徒並びに外国籍の子どもたちについて、子どもたち自身が自分に合った学習法を見つけるよう支援を行い、多様な学びの場に対応する。

ア 開設場所 生涯学習センター3階（子育て支援包括センター跡）

イ 開設期間 10月1日～3月31日

（※ただし、長期休業中は原則として休みとする。）

ウ 支援内容

- ・不登校児童生徒に対して学びの場を提供するとともに、学習内容について職員が指導をする。
- ・帰国子女児童生徒転入してきた際、北上市内の小中学校生に対応できるよう、学校生活のしくみを指導したり、日常でよく使う日本語を教えたりする。

(4) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

ア 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

イ 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

ア 期 日：令和４年１月５日（水）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

ウ 内 容：全体発表会・講演会

(2) 児童生徒科学研究発表会

児童生徒の科学に対する興味・関心を高め、日頃の研究成果を発表することとおして、科学的な見方や考え方を養い、北上市の科学力の向上に寄与する。

ア 期 日：令和４年１月24日（月）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

(3) 理科実験教室

自然科学分野に対する興味・関心を高め、自ら課題を見つけ解決したり、授業に問題意識を持って臨んだりすることのできる児童の育成に資する。

ア 期 日：令和３年６月５日（土）、11月20日（土）

イ 場 所：〈北上市生涯学習センター〉

(4) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、北上市の教育の充実に資する。

ア 研究所報の発行

・発行は随時とする。

イ 研究紀要等の発行

（ア） 研究員・委託研究の研究紀要等

（市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会）

（イ） 北上市教育研究発表会

（ウ） 「和賀教育」

5 令和３年度学校指定研究

(1) 市教委指定

学校名	研究内容	期間（年度）	公開日
黒沢尻西小学校	国語	令和元～令和３	令和３年６月30日（水）
飯豊中学校	教育課程一般	令和元～令和３	令和３年11月２日（火）
更木小学校	算数	令和２～令和３	令和３年10月22日（金）
江釣子中学校	教育課程一般	令和２～令和４	令和４年度
黒沢尻東小学校	国語	令和３～令和４	令和４年度

1 運営の方針

(1)児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件の整備に努める。

2 運営の重点

- (1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
- (2) 児童生徒の学習の定着状況に応じた指導方法の工夫改善に取り組み、授業実践をとおして、児童生徒の学力向上を図る。

3 具体的内容

- (1) 総合学力調査を実施し、北上市の児童生徒の学力の実態とらえる。
- (2) 総合学力調査や県の学習定着度状況調査、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、児童生徒の学力の状況を分析し、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成につながる授業改善の在り方を考え、児童生徒の学力の向上を図る。

4 事業との関連

- ①学力実態調査事業
- ②研究課題による研究事業

(2) 本市における教育課題に対応した調査研究を推進するとともに、教職員の資質と指導力の向上を図る。

- (1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
- (2) 確かな学力の定着を図る指導の在り方及び今日的な教育課題に対した研究推進する。
- (3) 園、各校、個人や教育研究団体の研究を支援し、教育研究の活性化を図る。

- ①研究課題による研究事業
- ・研究員による研究
 - ・委託研究
- ②研修事業
- ・研修講座
 - ・教育研究発表会

(3) 児童生徒の学校適応を図るための教育相談事業を推進するとともに、各国、各校と連携した指導・援助を通して児童生徒の健全育成に努める。

- (1) 不登校等学校不適応に関する教育相談事業の充実を図る。
- (2) 児童相談所、特別支援学校、警察等関係機関との連携を図る。
- (3) 適応指導教室や幼児ことばの教室の運営において、実態に合った指導支援ができる体制づくりに努める。

教育相談事業

- ・教育相談員による相談
- ・適応支援教室
- ・「ひまわり広場」の運営
- ・幼児ことばの教室の運営

(4) 教職員の資質と指導力向上を図るための研修を推進するとともに、研究・研修活動に関する資料提供に努める。

- (1) 研修講座、研究発表会等の内容を、教職員のニーズに応じた、より実践的なものにし、教育課題の解決に資するよう充実を図る。
- (2) 研究所報、研究紀要等を作成し、研究成果を広めるとともに、研修への意欲を高める。

研修事業

- ・「教育研究きたかみ」の発行
- ・（ホームペーじの運営）
- ・委託研究による研究
- ・研究紀要等の作成
- ・研修講座の実施
- ・研究発表会の開催
- ・科学研究発表会の開催
- ・理科実験教室の開催

令和 3 年度 学校訪問実施要項

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」に基づいて、各学校の教育活動の現状を理解し、教育課程の実施及び運営上の問題や課題について意見の交換を図り、意思の疎通を深め、その解決に努めるとともに、北上市の教育の向上に資する。

2 主催者

北上市教育委員会

3 内 容

- (1) 学校経営について指導・助言
- (2) 教育課程の編成について指導・助言
- (3) 授業参観及び授業研究

4 作成資料・準備するもの

- (1) 作成資料
 - ア 学校経営概要説明の資料（学力向上対策と不登校対策を説明の重点とする）
 - イ 学習指導案集
- (2) 準備するもの
 - ア 学校経営計画
 - イ 昨年度の学校評価（学校関係者評価は努力義務）
 - ウ 週学習指導計画及び実施記録
 - エ 年間指導計画（教科）
 - オ 評価規準一覧
 - カ 学級経営計画
 - キ 出席簿
 - ク 指導要録
 - ケ 個別の指導計画または個別の教育支援計画（特別支援学級設置校）
令和 2 年度から、個別の教育支援計画は作成するものとなる。

5 日 程

学校と協議のうえ決定する。

6 授業参観について

- (1) 原則として時間割に固定した授業を担当しているもの全員の授業を公開とすること

- (2) 実施教科に偏りがないよう配慮すること
- (3) 特別の教科 道徳または特別活動の授業を含めること
- (4) 加配措置がある場合は、関連した授業を含めること

7 学校経営の概要説明について

- (1) 参加者
教育長、教育委員、学校教育課長、校長、副校長、（主幹教諭）
- (2) 内容（進行：学校教育課長）
 - ア 学校経営概要の説明（校長）
 - イ 協議

8 授業研究会について

- (1) 授業研究会（分科会）は、教科等ごとの進行とする。
- (2) 指導・助言は、訪問者が担当する。
- (3) 指導・助言者は、指導主事の他、他校の校長・副校長・教諭等が行う。

9 全体会について

- (1) 参加者
訪問者（教育委員を除く）・全教職員
- (2) 内容
 - ア 職員及び訪問者紹介
 - イ 挨拶（校長、教育長）
 - ウ 講評（学校教育課長）

10 実施上の留意点

- (1) 事前相談
教育委員会は、50日前までに該当校との打ち合わせを行い、それに基づいて各学校が具体的な計画を立て、訪問の30日前までに別紙様式によって北上市教育委員会教育長あて文書で報告するものとする。
- (2) 学習指導案について
学習指導案は、各校の様式に基づくものとするが、おおむね次のことが記載されていることとする。
教科名、学年・学級、指導者、単元名、単元について、単元の目標、指導計画と評価規準、本時の目標、本時の評価の観点と評価規準、本時の展等

11 令和3年度学校訪問校

黒沢尻北小学校	10月25日（月）
黒岩小学校	10月19日（火）
北上北中学校	9月 3日（金）

令和3年度 学校図書館関係事業

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」を基盤とした「北上市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、研修会の開催、図書予算の増額、図書館の訪問等の事業を通して市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

2 事業内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会
- (2) 学校図書館訪問指導
- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問
- (4) 学校図書館運営状況調査の実施
- (5) 学校図書館運営に関する情報提供「学校図書館だより」発行

3 各事業の具体的内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会

ねらい：市内小中学校の学校図書館の適切な運営及び活発な読書活動を支援するために必要な技能等について研修を行い、北上市の教育の充実に資する。

日 時：令和3年4月21日（水）13:00～16:40 ※今年度は中止

場 所：北上地区合同庁舎2階 大会議室

参加者：北上市立小中学校 図書館担当者のうち希望する者

- (2) 学校図書館訪問指導

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況を理解し、課題について意見交換を行い、意思の疎通を図ると共に、その解決に努め、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：8月下旬～10月

訪問者：図書整理指導員

対応者：図書館担当者 ※可能な限り、市内新任の管理職にも同席願う。

内 容：①図書館運営の進捗状況について ②図書予算の執行状況について
③除籍状況と今年度の除籍予定について
④利用促進のための工夫について ⑤悩み、課題等について 等

- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況に応じて、図書館運営、利用指導等に対するアドバイス、図書ボランティア活動に対する支援等を通して、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：4月～3月 ※学校の希望により随時

訪問者：図書整理指導員

依頼方法：学校から、図書整理指導員へ直接、所定の様式により依頼を行う。

- 内 容：① 学校図書館の運営に関する指導・助言
 ② 利用指導に関する情報提供、指導・助言、サポート
 ③ 館内表示の提供、配架に関する指導・助言、サポート
 ④ 蔵書点検に関する指導・助言、サポート
 ⑤ 図書ボランティア活動時の指導・助言、サポート
 ⑥ 図書の補修講習会実施
 ⑦ 学校図書館ソフト「School PR0」でのパソコン操作指導

(4) 学校図書館運営状況調査の実施

ねらい：各校における図書館運営の状況を把握することにより、調査2の実施、助言等に資する。

内 容：運営状況、蔵書状況、利用指導・読書指導等についての実態把握を年2回行う。

4 学校図書館関係事業スケジュール

月	北上市立小中学校 図書館担当者研修会	学校図書館訪問指導	北上市立小中学校 図書館希望訪問	学校図書館 運営状況調査
4	4月22日			
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				調査1の実施
1				
2				調査2の実施
3				

次年度5月上旬

5 その他

図書館担当者研修会、学校図書館訪問指導 図書館希望訪問、学校図書館運営状況調査については、別途通知することとする。

令和3年度 北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校長会議	
①	4月12日(月)
②	6月29日(火)
③	8月24日(火)
④	10月12日(火)
⑤	12月1日(水)
⑥	1月11日(火)
⑦	2月25日(金)

校長代表者会議	
①	5月18日(火)
②	月 日()

教務主任会議	
①	6月1日(火)
②	2月21日(月)

生徒指導主事研修会	
4月23日(金)	

幼・保・小等連絡会議	
5月7日(金)	

初任者研修(一般研修)	
①	4月13日(火)

就学審議委員会	
①	10月20日(水)
②	11月17日(水)
③	12月15日(水)
④	1月28日(金)

図書館担当者研修会	
4月21日(水)	

教育研究所	
I 運営委員会(年3回)	
①	5月24日(月)
②	10月11日(月)
③	2月22日(火)
II 委託研究(予定)	
研究員による研究	
①	教育課題研究
②	総合学力調査の活用
★実施学年(小4、中1)	
★実施期間	
12月3日(金)	
※実施基準日	
III 北上市教育研究発表会	
★期日 1月5日(水)	
★場所 さくらホール	
★内容 全体会、講演会	
*岩手県教育研究発表会	
2月9日(水)～10日(木)	
IV 研修講座	
月 日() ※未定	

関連事業	
I 小体連	
○水泳大会 ※令和3年度開催なし	
○陸上記録会 9月25日(土)	
II 小学校音楽発表会	
11月9日(火)	
III 中体連	
○地区中総体	
6月12日(土)～13日(日)	
○地区水泳 8月22日(日)	
○地区駅伝 8月30日(月)	
○地区新人戦	
9月18日(土)～19日(日)	
IV 中文連ステージ発表	
11月11日(木)	

市指定公開	
①	黒沢尻西小 6月30日(水)
②	更木小 10月22日(金)
③	飯豊中 11月2日(火)

学校訪問	
①	北上北中 9月3日(金)
②	黒岩小 10月19日(火)
③	黒沢尻北小 10月25日(月)

中教研	
①	4月27日(火)
②	8月27日(金)
③	10月13日(水)
④	11月2日(火)

市教研	
①	4月27日(火)
②	6月8日(火)
③	10月26日(火)

市幼研	
①	総会・研修会
4月14日(水)	
②	黒沢尻幼稚園公開保育
7月1日(木)	
③	研究発表会
1月14日(金)	

児童生徒表彰	
2月12日(土)	
さくらホール大ホール	

中学生サミット	
12月27日(月)	

小学校作品展	
11月27日(土)・11月28日(日)	
江釣子地区交流センター	

幼稚園・小・中学校の児童・生徒数

令和3年5月1日現在

市立幼稚園

園 名	利用定員 (人)	園児数(人)				学級数
		合計	3歳児	4歳児	5歳児	
黒沢尻幼稚園	180	71	28	24	19	5
更木幼稚園	65	16	5	3	8	2
江釣子幼稚園	150	62	13	20	29	3
藤根幼稚園	75	23	6	10	7	2
計	470	172	52	57	63	12

私立幼稚園（3歳児には、満3歳児を含む）

園 名	認可定員 (人)	園児数(人)				学級数	所在地
		合計	3歳児	4歳児	5歳児		
やさか幼稚園	180	131	43	45	43	7	北上市北鬼柳19地割6番地1
むらさきの幼稚園	240	179	51	69	59	8	北上市村崎野14地割441番地1
暁の星幼稚園	200	95	29	34	32	4	北上市中野町二丁目23番7号
大堤幼稚園	230	97	29	28	40	6	北上市相去町高前壇6番地13
計	850	502	152	176	174	25	

小学校

学 校 名	児 童 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計		児童数	学級数	児童数	学級数
黒沢尻北小学校	113	115	121	128	133	128	738	24	17	4	755	28
黒沢尻東小学校	115	131	110	105	106	116	683	22	40	7	723	29
黒沢尻西小学校	55	60	70	62	54	83	384	13	14	3	398	16
立花小学校	15	10	11	9	14	20	79	6	2	1	81	7
飯豊小学校	80	86	91	82	96	85	520	18	29	7	549	25
二子小学校	28	36	22	35	31	36	188	8	5	2	193	10
更木小学校	8	3	6	8	17	4	46	5	3	1	49	6
黒岩小学校	5	3	9	5	8	7	37	3	2	1	39	4
口内小学校	4	4	5	5	4	9	31	3	2	2	33	5
照岡小学校	9	11	9	10	12	2	53	5	0	0	53	5
南小学校	78	87	73	74	72	72	456	17	16	3	472	20
鬼柳小学校	56	44	51	40	45	38	274	11	6	2	280	13
江釣子小学校	101	85	92	90	99	106	573	19	25	5	598	24
和賀西小学校	5	8	11	17	12	9	62	6	3	2	65	8
笠松小学校	16	13	14	10	16	12	81	6	2	2	83	8
いわさき小学校	10	22	11	20	14	20	97	6	4	2	101	8
和賀東小学校	43	45	44	52	56	52	292	12	18	4	310	16
計	741	763	750	752	789	799	4,594	184	188	48	4,782	232

中学校

学 校 名	生 徒 数 (人)				学級数	特別支援学級		合 計	
	1学年	2学年	3学年	計		生徒数	学級数	生徒数	学級数
上野中学校	130	139	137	406	12	5	2	411	14
北上中学校	204	188	172	564	17	18	4	582	21
東陵中学校	30	30	25	85	3	2	2	87	5
飯豊中学校	80	87	95	262	9	5	3	267	12
北上北中学校	42	50	39	131	6	2	2	133	8
南中学校	145	130	140	415	12	10	2	425	14
江釣子中学校	95	122	106	323	10	8	3	331	13
和賀西中学校	28	30	26	84	3	1	1	85	4
和賀東中学校	76	70	71	217	8	5	2	222	10
計	830	846	811	2,487	80	56	21	2,543	101

高等学校・専修学校等の生徒数

令和3年5月1日現在

高等学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
黒沢尻北高等学校	18	679	北上市常盤台1-1-69	63-2181
北上翔南高等学校	16	555	北上市相去町高前壇13	71-2123
黒沢尻工業高等学校	18	560	北上市村崎野24-19	66-4115
専攻科	2	13	北上市村崎野24-19	66-4115
	23	728	北上市新穀町2-4-64	63-2341
専修大学北上高等学校				
計	77	2,535		

専修学校

学校名	学級数	生徒数	住 所	電 話
専修大学北上福祉教育専門学校	4	151	北上市鍛冶町1-3-1	61-2131
計	4	151		

各種学校

学校名	学科数	生徒数	住 所	電 話
北上コンピュータ・アカデミー	2	146	北上市藤沢22-123-1	64-6551
計	2	146		

生涯学習・社会教育

令和３年度 生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び令和３年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供を図るため、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続します。また、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される事業を充実させるため、引き続き支援します。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民一人ひとりが、生涯を通じて健康で生きがいのある豊かな生活を送るため、主体的に学び続ける様々な学習活動を推進します。
- (2) 科学、産業、文化、医療、震災復興などさまざまな分野について市民自らが学ぶ機会として、北上市民大学を開講するとともに、法律問題など特定分野を学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。さらに現代的課題等について学習する場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (3) 地域においては、乳幼児、少年少女、成人、高齢者など多様な人々に対して様々な学習機会が提供されるように、講座等の開設を支援します。
- (4) 市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、生涯学習に関わる職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。
- (5) 出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 第２次北上市地域教育力向上推進計画を基に、子ども、家庭、地域、学校、行政の５者が一体となって地域教育力の向上に取り組み、子どもの生きる力を地域社会全体で育んでいきます。

- (2) 地域教育力の向上推進については、北上市教育振興基本計画の基本目標である「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」に向け、北上市地域教育力推進計画の重点施策に挙げられている「早寝・早起き・朝ごはん」、「情報メディアとの上手な付き合い方」、「地域の特色を生かした実践活動の共有」、「子ども読書活動推進」、「北上っ子5つのやくそく」の推進に取り組めます。
- (3) 地域と学校の連携・協働により、未来を担う子どもたちの豊かな成長を目指し、社会総がかりで学びや成長を支えるため、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の双方が機能する「北上市の目指すコミュニティ・スクール」の体制の構築を図ります。そのため、令和2年度に地域学校協働本部モデル地域で取り組んだ成果と課題を検証し、統廃合や新設校など学校の状況や地域の実情に応じた取り組みを進めます。
- (4) 子どもの読書活動については、地域教育力向上推進計画に位置付けた「第4次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上に向けて取り組めます。
- (5) 放課後等の安全で安心な居場所を確保するため、放課後子ども教室を引き続き、地域づくり組織や学童保育所と連携して3小学区で実施します。
- (6) ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業や高等学校など関係機関と協働して実施します。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

- (1) 地域住民の学習や地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館の建設や修繕等に係る経費に対し補助金を交付し、地域活動を支援します。

令和3年度 生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内容	期 日	場 所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	117,048
	交流センター生涯学習事業	交流センター職員への生涯学習に係る研修開催等	年間		自治組織	1,269
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月～11月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 606
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	6月～12月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学ゼミナール	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部 12～3月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	290
	市広報「マナビページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
	生涯学習ガイドブック	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供（特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用）	年間	市ホームページ	市民	-
	施設予約システムの管理運営	生涯学習センターの施設予約システムの管理運営を行う	年間	市ホームページ	市民	396

令和3年度 生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
家庭や地域 などが連携 した社会教 育の推進	地域教育力向上 支援事業	家庭・学校・地域の連携を図りなが ら、子どもたちの成長を支えるさま ざまな活動を支援し、一体的な取り 組みを進める	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	1,494
	地域教育力向上 放課後子ども教 室設置事業	地域のボランティアが放課後や週末 に児童を見守り、安全安心な居場所 づくりや交流・体験活動の拠点をつ くる	年間	黒沢尻西 小、飯豊 小、黒岩小 学区	保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	712
	ジュニアリー ダー養成事業 「マナビイ鬼ッ ズ塾」	小学3年生～6年生を対象に現代的 課題をわかりやすく学習する機会を 設け、自発的に考え、行動する力、 環境への配慮、集団の中でのルー ル・マナーなどを身につけ、学校や 地域のリーダーに相応しい人材を育 成する	10～2月	生涯学習セ ンターほか	小学生	10
	成人式	新成人を祝福し、励ます式典の開催	1月9日 (予定)	さくらホー ル	新成人	765
	子どもの読書活 動の推進	第4次子どもの読書活動推進計画の 推進、委員会による意見交換、進捗 管理	年間		中学生 以下	106
	社会教育関係団 体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体 の活動に対して補助金を交付すると ともに、各種事業との連携を図り社 会教育の推進を図る（地域婦人団体 協議会活動費補助金583千円、ユネス コ協会活動費補助金40千円、PTA 連合会活動費補助金30千円、北上市 少年少女発明クラブ運営費補助金144 千円、北上平和記念展示館運営費補 助金434千円）	随時		関係団 体	1,231
	自治公民館活動 交付金	自治公民館単位での地域コミュニ ティ活動に対する支援（251館）	8月交付		自治公 民館	13,423
	地域学校協働本 部推進事業	委員会や研修会の開催等による地域 学校協働本部の設置に向けた支援	年間		地域住 民、学 校関係 者	7,534
社会教育施 設の適切な 管理と運営	自治公民館整備 事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費 用への補助	随時		自治公 民館	3,200

令和３年度 北上市地域づくり組織生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

第３期北上教育振興基本計画の基本目標である「未来に向かい 自ら学び 地域を互いに支える人づくり」を目指すために、郷土に誇りを持ち、未来に向かう人づくりやすべての人が活躍できる環境づくりを推進していくこととしている。

また第２次北上市地域教育力向上推進計画においても、子どもたちが目指す姿は、自己の人格を磨き、地域社会を担い、豊かな人生を送るようになることやこれからの変化の激しい社会を生き抜くうえで必要な力を身に付けさせ、子どもたちの学ぶ力を高めることで生きる力が育まれる姿としています。そのため地域教育力の向上は、まちづくりと一体となった取り組みを進め、市民運動を展開し、地域づくりの大きな力にもなると期待されるものである。

これらを踏まえて、各地域づくり組織において、地域内の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域の資源や特性を活かし、各年代に応じた多様な学習や体験の機会の提供
- ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
- ・北上市の目指すコミュニティ・スクールの推進
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動
- ・子どもたちを見守り育てる、安全で安心な地域づくりのための学習

などの実施により地域教育力の向上を推進しながら、人と人とのつながりが広がる地域づくりと、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市地域づくり組織条例第16条第５号及び北上市地域づくり総合交付金規則第4条第１項第５号の規定に基づき、次ページに示す実施する生涯学習事業の例により、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を地域づくり組織が企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業経費については総合交付金で示される算定額を目安とする。

実施する生涯学習事業の例

※各種事業について、地域の実情に合わせて選択して実施

項目	事業内容	説 明
多様な学級・講座等の開設	乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	シリーズものを基本とした学級・講座の実施。また成人一般の総合コース（大学）的な講座などの実施。特に地域資源の積極的な活用が望ましい。
	社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業（情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他）	シリーズものの講座又は単発の講演会などの実施。
	芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	住民ニーズを把握し、学習メニューの企画運営。なお、教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収するのが良とする。
子育て等家庭教育の充実	学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	シリーズものの講座や講演会などの実施。また、地域の学校等と連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業の実施。 ・「北上っ子5つのやくそく」の周知、普及 ・幼児への読み聞かせ等子どもへの読書活動 など
	子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動。
	子どもの安全対策の推進に関する事業	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発の実施。
発表の場の提供 学習情報提供や 相談充実・	広報紙等の発行	定期的な刊行物や社会教育に関する周知などの実施。
	学習拠点としての学習相談体制の整備	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋。また生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携。
	学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等の開催。
協力支援 団体との 関係機関・	関係機関、団体及び地域学校協働本部等との協働による事業の実施	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組み。
	自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整の実施。また事業に関する企画・実施についての意見聴取や関係者の研修の企画運営など。

令和3年度 北上市立博物館運営基本方針・重点施策

I 基本方針

本市の教育振興基本計画に基づき、地域の博物館として北上市の自然と文化に関する資料と情報を集積し、展示や教育普及、学習支援を通じて、広く生涯学習に供します。また、展示資料や文化財について、適切な管理と活用を図り、歴史や文化の継承に努めます。

本市の特徴的な時代、事象に焦点を当て、かつ、近年の研究動向や収集資料を取り入れた本館常設展示を利用して、市民が地域の特色を理解できるように努めます。

和賀分館では、常設展示の通史展示及び自然展示を通じて、市民に本市の歴史と自然の概要を理解できるように努めます。

II 重点施策

1 多様な学びの場を提供する

- (1) 郷土の歴史や民俗、自然を理解する学習会、講座を開設します。
- (2) 調査研究活動を充実させ、その成果を企画展・特別展・研究報告等に反映し、情報の蓄積と発信に努めます。
- (3) 学びの場として、学校、社会教育、文化団体等の施設利用を促進します。
- (4) インターネットを活用した情報発信・公開の充実を図り、ネットミュージアム構築に向けた取り組みを進めます。

2 歴史文化を伝承し生かす

- (1) 収蔵資料のデータベース化を推進します。
- (2) 収蔵環境の整備を行い、収蔵資料の管理保存に努めます。

3 文化の環境をつくる、文化活動を伸ばす

- (1) 展示資料の保安管理の充実に努めます。
- (2) 博物館の専門職員を各種学習活動へ派遣し市民の文化活動を支援します。

令和3年度 博物館事業計画

(単位：千円)

施策領域	区分	事業名等	内容	期日	場所	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	学習会	秋の生き物観察会	秋に発生する生き物たちを観察する。	9月	民俗村	231
		特別展開連講座	小さな巻物づくり 散華カードをつくろう	10/30、31 (東北文化の日)	博物館本館	
			関連講座、ギャラリートーク（コロナ禍の様子を見て開催方法を検討）	10～12月	博物館本館	
		親子工作教室	夏休み、冬休みの時期に合わせ、親子で楽しめる工作を行う。	7月下旬	博物館本館	
				12月中旬	博物館本館	
		常設展示解説会 「博物館を6倍楽しむ方法」	恒例の常設展示解説会を行う。	1/23から2/27にかけての毎週日曜日（全6回）	博物館本館	
	展示会	【企画展】 「野鳥に魅せられて～写真とカービングで見る野鳥たち～」	バードウィーク（5月第2週）に合わせたバードカービング作品と鳥の写真の展示	4/3～6/13	和賀分館	3,582
		【春季特別展】 展勝地開園100周年＆麻宮騎亜画業35周年記念 「麻宮騎亜原画展【雪月桜35】」	立花出身の漫画家・麻宮騎亜氏の原画展 ARアプリを使った展示解説も導入	4/17～6/13	博物館本館	
		【市制施行30周年記念テーマ展】 「平成の北上史」	広報「きたかみ」紙面から、北上市のあゆみを振り返るパネル展 (市史編さん室協力)	7/3～12/26	博物館本館 廊下ギャラリースペース	
		「利根山光人記念美術館巡回展」	美術館での中期企画展と連動する形での利根山画伯作品展示	7/3～9/2	博物館本館 多目的室	
		【企画展】 「世界のびっくり昆虫展」	世界各国に生息するカブトムシやクワガタムシをはじめ、国内では見られない様々な姿かたちをした昆虫の標本や市内に生息する生体の展示	7/10～9/30	和賀分館	
		【企画展】 「あのころの暮らし」	大正時代から昭和、平成にかけての日用品や家電の変遷を通して北上市のくらしの変化を探る展示	7/17～10/3	博物館本館	
		【特別展】 「国見山廃寺における瓦・建築」（仮称）	国見山廃寺の特色である瓦を軸に、堂塔建築についての研究内容を反映させた展示	10/16～12/26	博物館本館	
		【企画展】 「水沢鉾山展」	水沢鉾山の歴史紹介と採掘された鉾石等の展示	12/18～3/6	和賀分館	
		「新収蔵資料展」	令和元年度以降に寄贈された資料の展示	1/15～3/13	博物館本館	

令和3年度 博物館事業計画

(単位：千円)

施策領域	区分	事業名等	内容	期日	場所	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	調査研究／資料収集・整理・保管	北上盆地の蝦夷(エミシ)に関する調査研究	特別展「蝦夷の赤い甕」による資料集成をもととして、より詳細に地域別に状況を調べていく。	通年	北東北	1,287
		国見山廃寺跡に関する調査研究	R3年度特別展「国見山廃寺における瓦・建築(仮称)」に向けた資料収集、調査研究	通年	東日本	
		北上の近世史に関する調査研究	交通史、経済史、開発史を軸に古文書等の調査・分析を行う。R4年度特別展「街道を歩く(仮称)」や歴史学習会の開催につなげる。	通年	東北	
		学校教育に向けた取り組み	小学校や中学の学習内容と関連付けた博物館資料の活用について、学校教育の現場に即した形で連携を図る。	通年	市内	
		展勝地に関する調査	展勝地開園100周年を機にさまざまな機関・団体であつめた情報を集約し、活用できるよう働きかけていく。	通年	市内	
		北上の近現代の暮らしに関する調査	先人の功績を中心に、近現代の北上市の社会や民俗事例に関する資料の収集、調査を行う。	通年	市内、県内	
		資料の収集・整理・保管	寄贈資料、収蔵資料、図書資料の整理と状態確認、虫菌害対策の実施。	通年	本館 和賀分館	
	会議研修	博物館協議会	事業計画にかかる協議等	年2回	本館	127
		博物館研究員会議	調査研究にかかる協議	年2回	本館	0
	施設管理等	博物館管理	博物館の施設管理 ※施設管理・施設メンテナンスの一部は、市の包括管理に基づき財政課が所管(清掃、警備、設備点検等)	通年	本館 和賀分館	16,326 (包括管理 分6,383含)
		博物館湿度調整設備設置工事	本館に湿度調整機を設置(R2繰越事業)	5/25～ 9/21	本館	18,101 (R2繰越)
		見学者受入	本館と分館の受付及び見学者受入	通年	本館・分館	7,536
	学習活動支援	専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言。博物館資料の適切な保存と活用にかかる事業の実施	通年	博物館	2,208
		博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター等	

令和３年度 北上市立鬼の館運営方針・重点施策

I 運営方針

市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。
- 3 楽しく遊び、学ぶための展示や教室・講座等の充実に努めます。
- 4 鬼の館のPR活動に努め、来館者へのサービスの充実に図ります。
- 5 鬼剣舞を中心とした市内の民俗芸能に関する情報と資料の蓄積を図り、展示や公演を通じて民俗芸能の保存育成に努めます。
- 6 令和６年度に迎える鬼の館30周年に向けて、PR活動に努めます。

令和3年度 鬼の館事業計画

(単位：千円)

施策領域	事業名称	細事業名	内容	期日	対象者	事業費
生涯にわたる豊かな学びの場づくり	講座・体験学習会実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係を理解するための系統学習（全2回）	2～3月	一般	65
		鬼っこわんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通して鬼の本来の姿を理解する ・わくわくイベント ・夏：鬼剣舞体験（全6回） ・冬：鬼剣舞体験（全6回）	5/5 7～8月 1～2月	児童・生徒	249
		鬼ッズ・プレイミュージアム	博物館普及活動の一つとしての鬼の面づくり活動の実施	通年	小中高一般	106
	鬼の館管理事業	各種委託業務	施設の運営維持のための委託業務ほか	通年		8,187
	常設展企画展等	ギャラリー鬼の館 「切り絵展 まつり」 「写真5人展」 「水引 結びの歓び」	市民から絵画、写真等の作品を募り展示する。今回は切り絵、写真、水引を展示する	4/24～ 6/20	一般	1,067
		企画展 「鬼すむ誇り～集え、きたかみの鬼剣舞～」	市内に現在伝承している鬼剣舞約13団体について紹介する。 市のトリプルアニバーサリー関連企画	7/17～ 10/24		
		企画展 「鬼と食べ物展」	「鬼の食事」をテーマに、鬼が人間や獣などを食べる姿を描いた錦絵などの展示を通して、鬼の原像に迫る企画展を実施する	11/6～ 2/13		
		写真展 「オニの思い出」	2021年の鬼の館の催事写真とともに、一年の活動を紹介する写真展を開催する	3/5～ 4/3		

施策 領域	事業 名称	細事業名	内容	期日	対象者	事業費
生涯 にわたる 豊かな学 びの場 づくり		おうま ^{とき} 逢魔が時ナイトミュー ジウム	開館時間を延長し展示の 解説を行うほか、コンサ ートなどで夕暮れ時（逢 魔が時）を楽しむ	9/4		
		旧3市町村を巡るわく わくスタンプラリー	鬼の館、博物館、えづり こ古墳公園をめぐるスタ ンプラリーを実施する。 市のトリプルアニバーサ リー関連企画	5/1～ 11/30		
	常設展企 画展等	ワールドウィーク	海外の仮面の紹介とハロ ウィンに合わせたイベン トの開催	10/25 ～31		
	鬼の館備 品購入事 業	備品購入事業	鬼に関する資料を購入し、館蔵資料の充実を図る	通年		40
	鬼の館広 告事業	広告事業	新聞・テレビ・ラジオ・ 旅行雑誌等で鬼の館のP R活動を行う	通年	広域 一般	153
	鬼の館協 議会委員 設置事業	鬼の館協議会委員設置	鬼の館の事業運営の審 議・答申	年2回	協議会 委員	57
文化芸術及びス ポーツを核とした地域 活性化	伝統文化 継承事業	鬼の館芸能公演	民俗芸能の紹介 全13回 各月第4日曜日に実施 ※11・12月は各月第1 日曜日に実施 ※5・8・10月は各月 2回実施 鑑賞無料 解説付	4月～ 12月 及び 3月	一般	730
		第27回大乘神楽大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6/13		321
		鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と 地域の伝統文化、民俗芸 能の紹介 参加無料	1/30		342

令和 3 年度 北上市立図書館運営基本方針

I 基本方針

コロナウィルス感染防止に最大限の配慮を行いつつ、「北上市立図書館基本的運営方針」の 4 つの基本方針に基づき、読書習慣の普及と図書館利用促進に取り組みます。

II 重点施策

- 1 不特定多数が利用する施設であることから、消毒液の配置、換気実施、閲覧席の配置見直し等を実施、コロナウィルス感染防止に取り組みます。
- 2 生涯の各段階に応じた読書環境整備の推進（「親しみやすい図書館」）

生涯の読書習慣の基盤となる乳幼児期の読書環境の整備について、ブックスタート事業やお話し会などについては、関係課と調整しながら最善の実施方法を検討し取り組みます。

特にも学齢期前の子どもと親をターゲットとして、幼少期に本に触れ合う機会を増やすよう、新たに開所した保健・子育て複合施設ほKkoとの連携も図り事業実施して参ります。

また、学習支援図書を計画的購入や、令和 2 年度試行実施した休館日を利用した幼保貸し切り利用も引き続き実施します。

- 3 図書館の基本的機能の充実（「利用しやすい図書館」）

利用者ニーズに対応した資料の収集、整理、保存、提供に努めるとともに、図書館事業などについて、ケーブルテレビやコミュニティFMなどを利用し、情報提供を積極的に行います。

また、江釣子図書館、和賀図書館に加え、自動車文庫「ともしび号」巡回による市内全域での小学校や福祉施設等訪問の充実を図るほか、障がい者サービスの充実、ICシステムによる運用を開始し、利用者の利便性向上を図ります。

- 4 レファレンス（参考調査）機能の充実（「頼りになる図書館」）

職員研修やレファレンスツールの整備、書誌データの精度向上によりレファレンス機能の充実を図るとともに、レファレンス機能についての周知を図ります。

また、地域づくり団体等との連携により、地域・行政資料を積極的に収集・保存し、展示や参考調査、情報提供により、市民の主体的な地域づくりを支援します。

- 5 サードプレイス（第 3 の居場所）としての機能の充実（「憩いの図書館」）

施設の維持修繕と令和 3 年度にはトイレの全てを洋式化に改修するなど、市民が共に楽しく学び、気軽に利用できる居心地の良い空間の提供に努めます。

令和3年度 図書館事業計画

(単位：千円)

施策領域	事業名称	内 容		期 日	対 象	事業費
生涯にわたる豊かな学びの場づくり	館内奉仕・館外奉仕事務	本館・分館・ともしび号での図書貸出、参考調査・読書相談への対応等サービス全般		通年	市民	31,416
	共回事務					1,310
	連絡車運行事業					860
	読書推進事業	本のスタンプラリー	市民等を対象とした読書推進イベント	通年	市民	300
		県立図書館巡回展等	手づくり絵本展、県立図書館巡回展、トリプルアニバーサリー関連展示等	通年	市民	
		収蔵資料展	収蔵資料の展示	9月	一般	
		おはなし会	読書団体等の協力による、絵本、紙芝居等の読み聞かせ	通年	児童	
		図書館ボランティア	書架整理や子ども連れの利用者支援、ブックスタート事業、破損図書の修理、ボランティア研修	年間	市民	
		映画会等	子ども向け映画会、大人名画座	年間	児童	
		体験1日図書館司書	小学5・6年による図書館業務の体験	8月・1月	児童	
		読書ボランティアグループ発表交流会	読書ボランティアグループの実践活動の紹介と意見交換等を含めた交流会	10月	読書団体	
		読書団体等の支援	読書団体の支援・連携	年間	読書団体	
		啓発・情報提供	ホームページ、ケーブルテレビ、コミュニティFM、新刊だより、事業チラシ、自動車文庫運行表等利用促進に関するPR全般	年間	市民	
	視聴覚ライブラリー推進事業	視聴覚教材及び機器の貸出、技術者養成		通年	市民	229
	ブックスタート事業	乳幼児健診時に絵本を贈る		月2回	乳幼児	949
	中央図書館運営事業	施設の維持管理・運営（光熱費、通信運搬費、消耗品、備品、機器借上げ、業務委託、職員研修旅費）		通年		8,401
	公用車管理事業					391
	江釣子図書館運営事業					105
	和賀図書館運営事業					164
	ともしび号管理事業					1,108
	ともしび号更新事業	老朽化に伴うともしび号の更新				33,464
	市立図書館協議会事務	図書館の事業運営の審議・答申		年2回	協議会委員	153
	図書整理・整備事務	資料の分類、整備、データ整備				2,893
	図書資料整備事業	書籍、新聞、雑誌、映像資料の購入				1,416
	図書等購入事業					12,481
	郷土資料調査員設置事業	郷土資料の調査、分類、データ整備				827
	近世・近代文書調査員設置事業					1,686
	図書電算システム管理事業	図書館システム管理				13,727
	ウェブサイトSSL化事業					93
	図書ICシステム導入事業	システム導入に伴う業務委託、機器購入、設備工事				32,752

社 会 体 育

令和３年度 北上市社会体育の基本方針・重点施策

「スポーツで心と体が元気になるまち」（北上市スポーツ推進計画基本理念）実現のため、下記に取り組みます。

I 基本方針

1 スポーツによる健康づくりの推進

スポーツには、記録を競う「競技スポーツ」のほか、ランニングやニュースポーツなどの「軽スポーツ」、日々の移動手段を自動車から自転車に変えるなどといった「心身の健康のために行う身体活動」があります。

北上市では競技スポーツ以外にも「スポーツ」と定義し、日々のスポーツ機会増加による健康づくりを推進します。

2 競技力の向上に向けた選手育成及び指導者養成の推進

北上市体育協会選手強化本部を中心とした市内競技団体と連携し、スポーツ少年団等の指導育成体制を継続します。また、東京オリンピックの機運醸成や大学生等のスポーツ合宿、大規模大会の誘致等によりトッププレイヤーの技術に触れる機会を増やします。これらの取り組みにより、競技力の向上と選手強化に努めます。

3 スポーツによるまちづくりの推進

北上観光コンベンション協会等との連携により、体育施設に限らず豊かな自然環境も活用した「北上アウトドアツーリズム」を推進します。また、スポーツ情報プラットフォーム「スポーツタウン北上市」により情報発信を強化するほか、各団体の情報発信を支援します。

II 重点施策

1 生涯スポーツの推進

- (1) 手軽に始められるスポーツとして、アプリを活用したウォーキング・ランニングを推進します。
- (2) 「スポーツタウン北上市」により手軽に情報入手できる環境を整備します。
- (3) 北上市スポーツ推進委員等と連携し、軽スポーツの普及など市民の生涯スポーツ活動を推進します。
- (4) 「Sport in Lifeコンソーシアム」（スポーツ庁）に加盟し、官民連携によるスポーツ機会の創造を推進します。
- (5) 市内小学生のスキー教室開催の補助を行います。

2 競技スポーツの推進

- (1) 北上市体育協会選手強化本部と連携し、選手育成を強化します。
- (2) 北上市体育協会が行う事業や東北大会以上の大会出場への補助を継続します。
- (3) 北上観光コンベンション協会等と連携して、市内各施設を活用した大規模スポーツ大会誘致や合宿誘致を推進します。
- (4) 県内プロスポーツチームと連携したスポーツ振興、競技力向上に向けた取り組みを推進します。
- (5) いわて北上マラソン及び奥羽横断駅伝競走大会を開催します。

3 スポーツによるまちづくりの推進

- (1) セルビア共和国とのホストタウンの取り組みなどを通し、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の機運醸成を推進します。
- (2) 北上観光コンベンション協会等と連携して、地域資源を活用した「北上アウトドアツーリズム」や、若年層をターゲットにしたプロモーション「WEEKEND OUTDOORS」を通し、地域の魅力再発見やスポーツツーリズムを推進します。
- (3) 北上観光コンベンション協会や北上市体育協会と連携し、スポーツボランティアの育成と活躍する場の提供を行います。

4 スポーツ環境の充実

江釣子野球場の施設機能強化・高度化を図るためバックスタンドを増設し、高校野球夏の大会等の誘致によりイベントによる交流人口の拡大による地域の活性化を推進します。

5 スポーツ推進計画の進捗管理

スポーツ推進計画はPDCAサイクルの手法により進捗管理することとし、北上市スポーツ推進審議会において事業の実施状況や効果、指標の達成状況などについて評価や検証を行いながら、より効果的な事業の実施を目指します。

令和３年度 スポーツ推進課事業計画

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所
スポーツを通じた健康づくり	スポーツ推進審議会委員設置事業	市のスポーツ推進に関する重要事項を調査、審議する会議	４月～３月	生涯学習センター等
	北上市体育協会事業費補助金	市民体育大会等の大会開催費補助金	４月～３月	市内
	スポーツ推進委員設置事業	市及び地域のスポーツ推進活動	４月～３月	市内
	北上っ子スキー体験事業費補助金	市内小学生（４～６年生）を対象に、学校単位で実施するスキー教室への補助金	12月～２月	夏油高原スキー場
	スポーツ日常化支援事業	市民の日常的なスポーツ習慣につなげるため、スポーツ関連情報サイトの管理運営をはじめ、商業施設等での距離表示、スポーツ関連セミナーを実施	４月～３月	市内
ステップアップを目指した競技スポーツの推進	岩手県民体育大会選手派遣事業費補助金	県民体育大会への北上市代表選手派遣費用の補助	４月～３月	県内
	奥羽横断駅伝競走大会負担金	奥羽横断駅伝競走大会運営費負担金	10月30日～31日	由利本荘市～横手市～北上市
	各種大会参加事業費補助金	東北、全国大会への選手参加費補助金	４月～３月	全国等
	北上市選手強化事業費補助金	選手強化事業への補助金	４月～３月	市内
	大学生スポーツ合宿事業費補助金	市内体育施設を利用し、市内に宿泊して実施する大学生等スポーツ合宿への補助金	４月～３月	市内体育施設
	各種大会開催事業費補助金	北上市を会場とした競技大会開催費補助金	４月～３月	市内
	東京五輪機運醸成事業	東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿、聖火リレー等を実施し、開催機運醸成を図る	４月～３月	市内
スポーツ環境の整備	いわて北上マラソン大会開催事業費補助金	いわて北上マラソン大会運営費に係る補助	10月10日	北上陸上競技場発着
	岩崎競技場倉庫解体事業	老朽化している倉庫の解体事業	６月～８月	岩崎競技場
	江釣子野球場設備改修事業	江釣子野球場の施設機能を強化するためバックスタンド増設工事	６月～３月	江釣子野球場
	藤沢広場夜間照明自動点灯盤更新事業	夜間照明の自動点灯盤の更新工事	４月～９月	藤沢広場
	北上陸上競技場大型映像装置パソコン機器更新事業	大型映像装置システムのパソコンOSの更新	４月～12月	北上陸上競技場
	学校施設開放事業	市内小・中学校施設の開放事業	４月～３月	市内小・中学校

文 化 芸 術

令和３年度 文化芸術の基本方針・重点施策

I 基本方針

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人画伯生誕100年と利根山光人記念美術館開館25周年を記念し、利根山光人記念美術館で企画展や記念式典を開催するとともに、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくります。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため第36回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第25回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、さくらホールを拠点にした情報発信や各種の文化芸術を鑑賞できる機会を提供するとともに、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、文化芸術を活かしたまちづくりを推進します。

II 重点施策

- 1 子どもから大人まで広く市民が参加している市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- 2 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するほか、各地区の交流センター等を活用した「巡回美術館」を開催します。また、利根山光人画伯の業績を顕彰し、美術館の実績を振り返る機会として記念事業を実施します。
- 3 詩歌文学館賞贈賞式、市民を対象とした各種講座等の開催を通じて詩歌のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行うとともに、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールを開催し、詩を愛し詩とともに生きた詩人サトウハチローの業績を顕彰し、「母」をテーマとした詩を通じて青少年に対する「心の教育」を推進します。
- 4 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い文化芸術に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- 5 文化芸術の向上や発展に対して優れた功労があった個人または団体を顕彰し、文化芸術の振興に努めます。
- 6 市民の文化活動の拠点である日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、さらに市民の利用を促進します。
- 7 文化芸術を生かし心豊かな市民生活と活力ある地域社会を実現するために制定した文化芸術基本条例に基づいて、文化芸術推進基本計画の策定を行います。
- 8 北上市民俗芸能協会と協働、連携しながら、民俗芸能団体への支援内容を充実し、地域に根差した多様な民俗芸能が長く伝承していけるように支援します。

令和３年度 文化芸術事業計画

(単位 千円)

基本施策	事業名	内容	期 日	場 所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童（３・４・５年生）の芸術鑑賞事業への補助	９月	さくらホール	市内小学校児童	1,600
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助（ワークショップ等）	年間	さくらホール	一般	1,530
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	９月～２月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催（写真・華道、美術・工芸、書道、茶道）	１月～２月	北上市生涯学習センター	一般	0
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展・記念事業等の開催（記念式典、絵画教室、こどもアートスクール等）	４月～１２月	利根山光人記念美術館 ほか	児童～一般	4,024
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	２月	さくらホール	個人・団体	244
	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の公募、表彰式の開催	表彰式 11/20	日本現代詩歌文学館	公募：原則20歳以下 表彰式：一般	2,500
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間	利根山光人記念美術館	市民	1,900
	文化交流センターさくらホール管理事業	さくらホールの指定管理料 施設案内用情報案内装置借上料	年間	さくらホール	(一財)北上市文化創造	302,863
	さくらホール屋上シート更新事業	さくらホール屋上防水シートの更新工事	５月～３月	さくらホール		89,197
	日本現代詩歌文学館管理事業	日本現代詩歌文学館の指定管理	年間		(一財)日本現代詩歌文学館運営協会	126,095
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		(一財)日本現代詩歌文学館振興会	4,275
	俳句フェスティバル開催事業費補助金	日本現代詩歌文学館で開催する俳句フェスティバルの開催補助	10月	日本現代詩歌文学館		3,000
	日本現代詩歌文学館発電機器等更新事業	日本現代詩歌文学館の発電機用ラジエーターと蓄電池の更新工事	５月～10月	日本現代詩歌文学館		963
	日本現代詩歌文学館変圧設備更新事業	日本現代詩歌文学館の変圧器と高圧コンデンサの更新工事	12月～１月	日本現代詩歌文学館		7,273
	北上市民俗芸能推進事業	北上市民俗芸能協会への業務委託料	年間		北上市民俗芸能協会	6,262

文 化 財

令和３年度 文化財行政の基本方針・重点施策

I 基本方針

地域に残る文化財を次世代に継承していくため、調査・保存・活用に努めます。

指定文化財については、適正な管理・活用に努めます。埋蔵文化財については、各種開発事業計画との調整を図り適切な保存に努めます。民俗芸能については、保存継承を推進し後継者の育成を支援します。

調査研究の成果や文化財の情報を発信し、歴史学習の機会を提供します。

II 重点施策

1 文化財の保護・保存

- (1) 指定史跡について、地域の協力を得ながら適正な維持管理に努めます。
- (2) 国指定史跡江釣子古墳群の保存と活用を図るため、公有化を促進します。
- (3) 国指定史跡八天遺跡を整備活用するため、保存活用計画の策定を進めます。
- (4) 重要文化財多聞院伊澤家住宅の適正な管理のため、緊急車両が通行できる消防道路、防火水槽の整備を進めます。
- (5) 埋蔵文化財については、事前に開発事業者及び関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡に対して試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。
- (6) 未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行い、貴重な文化財は指定し保護するよう努めます。
- (7) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (8) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。

2 民俗芸能の育成と伝承

- (1) 民俗芸能団体の活動状況について調査を進め、感染症対策を取ったうえでの発表機会の拡充や備品整備の補助など必要な支援を行います。
- (2) 定住自立圏域の自治体と協力し、広域的な民俗芸能の振興に取り組みます。

令和3年度 文化財課事業計画

基本方針 すべての人が活躍できる環境づくり

【文化財係】

(単位 千円)

基本施策	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	11月	埋蔵文化財センター	審議会委員	82
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 14遺跡		3,859
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財伊澤家住宅の公開と維持管理（公開は11月末まで）	通年	和賀町岩沢		1,659
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山歴史の広場の活用と維持管理（指定管理）（公開は11月末まで）	通年	稲瀬町大谷地		4,520
	指定文化財の査察	文化財防火デーに合わせた防火査察と指導	1月	市内10カ所	国、県指定文化財	0
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積2,105㎡	5～2月	五条丸支群		24,338
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	400
	民俗芸能振興交流	定住自立圏域による民俗芸能の振興	10～3月		民俗芸能団体	150
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰯口・絵馬の基礎調査	通年	市内		126
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	6～8月	市内5カ所		354
	北上市民俗芸能支援事業	民俗芸能公演及び解説会の開催	6～1月	市内	民俗芸能団体	255
	多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備（国庫補助）	通年	和賀町岩沢		46,748
	八天遺跡保存活用・整備計画策定事業	国指定史跡八天遺跡の保存活用・整備計画の策定	通年	更木		5,961

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

基本施策	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
文化・芸術、スポーツを核とした地域活性化	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査（国庫補助）	通年	市内遺跡	埋蔵文化財・市民	20,976
		公共事業に伴う発掘調査	通年	市内遺跡	埋蔵文化財・市民	3,586
		民間開発に伴う受託調査	通年	滝ノ沢遺跡ほか	埋蔵文化財・市民	8,333
		発掘調査等で出土した遺物の保存処理	通年	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財・市民	370
	内容確認調査	重要遺跡の保存とその後の活用計画の策定（国庫補助）	通年	八天遺跡ほか	史跡・市民	5,042
	資料等公開	・埋蔵文化財写真展 ・埋蔵文化財展 ・発掘調査報告会と講演会	11～1月 1月中旬 1月中旬	生涯学習センター 他 詩歌文学館 さくら野百貨店北	市民	523
	資料管理	・資料の適切な管理 ・未整理資料の活用促進のための資料整理	通年	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財・市民	2,532

< 参考 >

北上の指定文化財一覧

(令和3年4月1日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺 (立花 毘沙門堂)
		木造二天王立像 (2 体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺 (立花 毘沙門堂)
	重要文化財 (工芸品)	銅竜頭 (4 頭)	昭和54(1979)年6月6日	2 頭は極楽寺 (稲瀬町) 2 頭は市立博物館 (稲瀬町 極楽寺)
		銅錫杖頭 (1 柄)	昭和54(1979)年6月6日	市立博物館 (稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (考古資料)	岩手県八天遺跡土壙出土品 (耳、鼻、口形土製品 8 点)	平成4(1992)年6月22日	市立博物館 (国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅 (主屋・表門)	昭和40(1965)年5月29日(主屋) 昭和51(1976)年5月20日(表門)	みちのく民俗村 (北上市)
		多聞院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成2(1990)年9月11日	和賀町岩沢 (北上市・久那斗神社)
民俗文化財	重要無形 民俗文化財	鬼剣舞 (4 団体一括指定の内、市内 2 団体)	平成5(1993)年12月13日	岩崎鬼剣舞保存会 (和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会 (滑田)
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和52(1977)年7月14日	樺山歴史の広場 (稲瀬町)
		八天遺跡	昭和53(1978)年2月22日	更木
		江釣子古墳群	昭和54(1979)年9月10日 昭和55(1980)年3月24日(追加)	北鬼柳、上江釣子、和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成12(2000)年1月31日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成16(2004)年9月30日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	ニホンカモシカ	昭和9(1934)年5月1日 (天然記念物指定) 昭和55(1980)年2月15日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和16(1941)年2月28日 (天然記念物指定) 昭和32(1957)年6月19日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3 体)	昭和29(1954)年4月5日	如意輪寺 (稲瀬町)
		木造神像 (1 体)	昭和29(1954)年4月5日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造十一面観音立像 (1 体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造男神像 (1 体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造蔵王権現像 (1 体)	昭和44(1969)年6月6日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		木造薬師如来坐像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺 (口内町)
		木造十一面観音立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造男神立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	1 体は万蔵寺 (口内町) 1 体は市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造女神立像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館 (口内町 万蔵寺)
		木造聖観音立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺 (口内町)
		木造不動明王立像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	黒岩 (個人所有)
		刀 (銘：月山、応永三年八月日)	昭和55(1980)年3月4日	和賀町岩崎 (個人所有)
	典 籍	春日版法華経 (8 卷)	昭和55(1980)年3月4日	染黒寺 (川岸)
	工 芸 品	極楽寺石塔婆 (8 基)	昭和50(1975)年3月4日	極楽寺 (稲瀬町)
有形文化財	建 造 物	南部工業団地内遺跡出土品 (2 点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		上須々孫館経塚出土品 (6 点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
	有 形 民俗文化財	鹿島神社宮殿	昭和41(1966)年3月8日	鬼柳町 (個人所有)
		白山神社本殿	平成2(1990)年5月1日	白山神社 (黒岩)
	無 形 民俗文化財	まいりのほとけ (立像 1 体)	昭和56(1981)年3月31日	口内町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 4 幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 5 幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 3 幅)	昭和63(1988)年1月18日	稲瀬町 (個人所有)
		まいりのほとけ (画像 1 幅)	昭和63(1988)年1月18日	洞泉寺 (相去町)
		花巻人形の型 (25 組半)	昭和63(1988)年1月18日	市立博物館 (北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3, 871 点)	平成10(1998)年10月23日	岩手県立農業科学博物館 (岩手県)
		春田打	昭和58(1983)年1月4日	春田打保存会 (下江釣子)
		煤孫ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	煤孫ひな子剣舞保存会 (和賀町煤孫)
		道地ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	道地ひな子剣舞保存会 (和賀町藤根)
		和賀の大乗神楽 (5 団体一括指定の内、市内 4 団体)	平成13(2001)年5月11日	和賀大乗神楽保存会 (和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会 (村崎野) 宿大乗神楽講中 (二子町) 上宿和賀神楽連中 (二子町)
記 念 物	史 跡	新平遺跡	昭和38(1963)年12月24日	新平
		二子・成田一里塚 (各一對)	昭和40(1965)年3月19日	二子町、村崎野、成田
		下門岡ひじり塚	昭和44(1969)年6月6日	稲瀬町
		大竹廃寺跡	昭和54(1979)年2月27日	更木
	天然記念物	小島崎の大カヤ	昭和44(1969)年6月6日	小島崎 (個人所有)

市指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅造勢至菩薩立像 (1 体)	昭和31(1956)年9月8日	更木(個人所有)
		木造如意輪観音坐像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造慧光童子立像 (1 体)	昭和53(1978)年5月23日	毘沙門堂(立花)
		吉祥天 (1 体)	昭和55(1980)年4月21日	万蔵寺(口内町)
		荻田嶺神社の仏像 (4 体)	昭和61(1986)年5月26日	荻田嶺神社(和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎(個人所有)
		木造神父立像 (1 体)	昭和61(1986)年5月26日	岩崎地区交流センター(個人所有)
		戸花館山神社の山神像 (一对 2 体)	昭和62(1987)年6月12日	山神社(和賀町横川目)
		木製華鬘	昭和55(1980)年4月21日	市立博物館(黒岩 白山神社)
	工 芸 品	刀(銘:正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		刀(銘:奥州盛岡住斎藤正中造之、 文久二壬戌年八月吉星)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:岡山備前介藤原宗次尽影宗明之、 安政四年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日	諏訪町(個人所有)
		脇差(銘:正中作、 別家八重樫佐仲為子孫長久)	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		舞草刀(銘:助忠)	昭和57(1982)年4月5日	稲瀬町(個人所有)
		食事用盆、四ツ碗(三組)、指樽	昭和59(1984)年3月27日	口内町(個人所有)
		銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	光明院(和賀町後藤)
		銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日	八坂神社(和賀町横川目)
		寛永八年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	愛宕神社(和賀町横川目)
		延宝五年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	人当神社(和賀町仙人)
		明暦二年銘銅鰐口	平成25(2013)年8月2日	黒岩(個人所有)
		血脈「板木」	昭和55(1980)年4月21日	黒岩(個人所有)
	歴 史 資 料	牛王板	昭和55(1980)年4月21日	毘沙門堂(立花)
		岩崎剣舞秘伝書「念仏剣舞傳 全」	昭和57(1982)年9月16日	鬼の館(個人所有)
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成3(1991)年2月15日	駒形神社里宮(和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3 点)	平成3(1991)年2月15日	和賀町煤孫(旧煤孫寺)
		南部領伊達領境資料 (絵図 2 枚)	平成23(2011)年2月3日	和賀町岩崎(個人所有)
		鬼柳閑茶湯釜 (1 口)	平成23(2011)年2月3日	和賀町後藤(個人所有)
		白山神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白山神社(黒岩)
		白髭神社算額 (1 面)	平成27(2015)年5月25日	白髭神社(下鬼柳)
	考 古 資 料	常滑三筋壺	昭和53(1978)年5月23日	市立博物館(口内町 新山神社)
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町煤孫(個人所有)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町岩崎新田(個人所有)
		パン状炭化物 (3 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		風字硯 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		緑釉皿片 (2 点)	平成9(1997)年8月28日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		緑釉陶器片 (1 点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		薬師堂板碑	平成10(1998)年10月16日	如意輪寺(稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10(1998)年10月16日	口内町(個人所有)
		全明寺板碑	平成10(1998)年10月16日	全明寺(下江釣子)
		五輪山板碑	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		五輪山宝篋印塔	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2 口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1 口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		境屋敷板碑	平成25(2013)年8月2日	稲瀬町(個人所有)
		大竹廃寺跡出土鉄鐘	平成25(2013)年8月2日	市立博物館(北上市)
	建 造 物	旧大泉家住宅	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		旧渡辺家門	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		多岐神社本殿(附 棟札 1 枚)	平成10(1998)年10月16日	多岐神社(立花)
		旧菅原家住宅(主屋・中門馬屋)	平成10(1998)年10月16日	みちのく民俗村(北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12(2000)年3月17日	みちのく民俗村(北上市)
		旧北川家住宅	平成13(2001)年2月23日	みちのく民俗村(北上市)
		白鳥神社本殿(附 棟札 1 枚)	平成13(2001)年2月23日	白鳥神社(二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧今野家住宅	平成17(2005)年1月4日	みちのく民俗村(北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧菅原家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧高橋家外馬屋	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧星川家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
民俗文化財	有 形 民 俗 文 化 財	船絵馬(享和元年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(文政九年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(天明五年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		板札型船絵馬(元禄八年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	更木(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	更木(個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57(1982)年4月5日	更木(個人所有)
		六字名号書幅	昭和57(1982)年4月5日	更木(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	更木(個人所有)
		聖徳太子曼荼羅	昭和59(1984)年3月27日	稲瀬町(個人所有)

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
民俗文化財	有形民俗文化財	當国三拾番御詠歌奉納額 (1 枚)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町煤孫 (個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6 枚)	昭和62(1987)年6月12日	和賀町藤根 (個人所有)
	無形民俗文化財	吹咳権現神社資料	平成30(2018)年5月10日	江釣子神社 (下江釣子)
		台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会 (滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会 (上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会 (下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会 (立花)
		立花八士踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八士踊保存会 (立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会 (和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会 (和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会 (和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会 (上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会 (上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会 (和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会 (和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会 (和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会 (和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会 (和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会 (和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会 (二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会 (飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会 (口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会 (相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会 (鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会 (更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会 (口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会 (口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会 (口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会 (二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会 (口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会 (鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会 (黒岩)
記念物	史 跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人 (仙人続山国有林)
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮 (和賀町山口)
		正雲寺跡のイチヨウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎 (個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社 (和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目 (個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫 (個人所有)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社 (和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチヨウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社 (鬼柳町)
		二子町下川端のイチヨウ	平成15(2003)年3月3日	二子町 (個人所有)

国登録有形文化財

名 称 等	登 録 年 月 日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館 (旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村 (北上市)

資 料 編

委員名簿

北上市教育委員会歴代委員長、教育長、委員

北上市就学審議委員会委員

北上市奨学生選考委員会委員

北上市立図書館協議会委員

北上市立博物館協議会委員

北上市立鬼の館協議会委員

北上市文化財保護審議会委員

北上市社会教育委員

北上市スポーツ推進審議会

北上市スポーツ推進委員

一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧

日本現代詩歌文学館行事一覧

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員

（令和 3 年 6 月 1 日現在）

歴代委員長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	伊 藤 辰 男	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
2	高 橋 忠 孝	平成 3 年 5 月 31 日	平成 11 年 5 月 31 日
3	八重樫 勵 子	平成 11 年 6 月 1 日	平成 13 年 5 月 31 日
4	吉 田 建 彦	平成 13 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
5	小笠原 味佐枝	平成 19 年 6 月 1 日	平成 21 年 5 月 31 日
6	池 田 道 雄	平成 21 年 6 月 1 日	平成 22 年 5 月 31 日
7	石 川 秀 司	平成 22 年 6 月 1 日	平成 24 年 5 月 31 日
8	小 原 広 記	平成 24 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日

歴代教育長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	菊 池 清	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
2	成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
		平成 7 年 6 月 1 日	平成 11 年 5 月 31 日
3	菊 池 憲 一	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
4	高 橋 一 臣	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
		平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
5	小 原 善 則	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
		平成 27 年 6 月 1 日	平成 30 年 5 月 31 日
6	平 野 憲	平成 30 年 6 月 1 日	在 任 中

歴代委員等

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
伊 藤 辰 男	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
斉 藤 重 治	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
佐々木 武 夫	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
及 川 慶 一	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
菊 池 清	平成 3 年 4 月 1 日	平成 3 年 5 月 30 日
高 橋 忠 孝	平成 3 年 5 月 31 日	平成 7 年 5 月 30 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成 11 年 5 月 31 日
熊 谷 啓 司	平成 3 年 5 月 31 日	平成 6 年 5 月 30 日
	平成 6 年 6 月 20 日	平成 10 年 6 月 19 日
八重樫 勵 子	平成 3 年 5 月 31 日	平成 5 年 5 月 30 日
	平成 5 年 6 月 21 日	平成 9 年 6 月 20 日
	平成 9 年 6 月 21 日	平成 13 年 6 月 20 日

歴代委員等（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成12年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成11年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成10年 6 月 20 日	平成13年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成11年 6 月 1 日	平成15年 5 月 31 日
	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
高 橋 穂 至	平成12年 6 月 23 日	平成16年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成13年 6 月 21 日	平成14年 6 月 19 日
	平成14年 6 月 20 日	平成18年 6 月 19 日
	平成18年 6 月 20 日	平成22年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成13年 6 月 21 日	平成17年 6 月 20 日
	平成17年 6 月 21 日	平成21年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成15年 6 月 1 日	平成19年 5 月 31 日
	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成21年 6 月 21 日	平成25年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成16年 6 月 23 日	平成20年 6 月 22 日
	平成20年 6 月 23 日	平成24年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成19年 6 月 1 日	平成23年 5 月 31 日
	平成23年 6 月 1 日	平成27年 5 月 31 日
薄 衣 景 子	平成22年 6 月 23 日	平成26年 6 月 22 日
	平成26年 6 月 23 日	平成30年 6 月 22 日
小 原 善 則	平成23年 6 月 1 日	平成27年 5 月 31 日
高 橋 善 郎	平成24年 6 月 29 日	平成28年 6 月 28 日
	平成28年 6 月 29 日	令和 2 年 6 月 28 日
高 橋 きぬ代	平成25年 6 月 28 日	平成29年 6 月 27 日
	平成29年 6 月 28 日	在 任 中
照 井 渉	平成27年 6 月 1 日	令和元年 5 月 31 日
	令和元年 6 月 1 日	在 任 中
佐 藤 和 美	平成30年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 隆 紀	令和 2 年 6 月 29 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

(令和３年７月１日現在)

氏 名	所 属・職 名 等	任 期
大 沼 英 生	北上市立黒沢尻東小学校長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
八重樫 浩 二	北上市立黒沢尻西小学校長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
高 橋 邦 尚	北上市立北上中学校長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
菊 池 修 子	北上市立黒沢尻東小学校指導教諭	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
今 野 陽 子	北上市立南中学校教諭	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
石 川 則 子	岩手県立花巻清風支援学校副校長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
山 本 ゆかり	北上市立黒沢尻幼稚園長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
前 田 千代子	北上市立大通り保育園長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
佐 藤 み き	北上市立こども療育センター園長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
菅 原 奈保子	健康こども部健康づくり課親子保健係長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
千 田 慎 平	福祉部障がい福祉課相談認定係長	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
小野寺 典 夫	小野寺こども医院	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
石 橋 春 美	北上済生会病院・介護老人保健施設たいわ	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
水 川 知 子	みずかわ耳鼻咽喉科医院	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日
地 主 裕 美	北上市教育委員会ことばの教室指導員	令和３年７月１日～ 令和５年６月30日

北上市奨学生選考委員会委員名簿

（令和 3 年 6 月 1 日現在）

No.	任命 区分	氏名	役職・経歴	任期
1	学校長	坂 本 美知治	岩手県立北上翔南高等学校長	令和 2 年 4 月 23 日 ） 令和 4 年 4 月 22 日
2	学校長	清 野 直 美	北上市立東陵中学校長	令和 2 年 4 月 23 日 ） 令和 4 年 4 月 22 日
3	知 識 経験者	佐 藤 彥 子	北上市民生委員 児童委員協議会会長	令和 2 年 4 月 23 日 ） 令和 4 年 4 月 22 日
4	知 識 経験者	高 橋 郁 子	社会教育委員 北上市地域婦人団体協議会副会長	令和 2 年 4 月 23 日 ） 令和 4 年 4 月 22 日
5	知 識 経験者	阿 部 裕 子	元北上市教育部長	令和 2 年 4 月 23 日 ） 令和 4 年 4 月 22 日

北上市立図書館協議会委員名簿

(令和3年4月1日現在)

氏 名	主たる経歴	任 期
大 沼 英 生	北上市立黒沢尻東小学校長	令和元年5月1日～ 令和3年4月30日
坂 本 美知治	岩手県立北上翔南高等学校長	令和元年5月1日～ 令和3年4月30日
本 舘 伸 也	北上読書団体連絡会会員	令和2年2月1日～ 令和3年6月30日
山 下 正 彦	北上詩の会代表	令和2年5月1日～ 令和3年6月30日
菅 原 洋 子	十二支会会長	令和元年9月1日～ 令和3年6月30日
高 橋 孝 輔	北上市PTA連合会副会長	令和2年8月1日～ 令和3年6月30日
及 川 淳 子	(社福)わがの里保育園副園長	令和元年8月1日～ 令和3年6月30日
豊 巻 智 子		令和元年8月1日～ 令和3年6月30日
小田島 周 子		令和元年8月1日～ 令和3年6月30日
阿 部 仁 美		令和元年8月1日～ 令和3年6月30日

北上市立博物館協議会委員名簿

（令和３年６月１日現在）

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
軽 石 強	立花自治振興協議会会長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
佐 藤 克 英	北上ユースワーカー協議会会長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
佐 藤 由紀夫	岩手大学教育学部教授	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
軽 石 倫 史	みちのく民俗村指定管理者(株)展勝地 代表取締役社長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
八重樫 信 治	北上観光コンベンション協会 専務理事兼事務局長	平成30年７月１日～ 令和３年７月３１日
小 林 裕	前北上市ＰＴＡ連合会副会長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
齋 藤 佳 孝	北上市立二子小学校校長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
坂 本 美知治	前岩手県立北上翔南高等学校校長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

(令和３年４月27日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
中 村 幸 子 (学校教育)	北上市立いわさき小学校長	令和２年10月１日～ 令和４年９月30日
八重樫 俊 一 (社会教育)	岩崎鬼剣舞保存会長	令和２年10月１日～ 令和４年９月30日
高 橋 文 (家庭教育)	元いわさき学童保育所事務局長	令和２年10月１日～ 令和４年９月30日
及 川 一 (学識経験)	元岩手県立農業大学校非常勤講師	令和２年10月１日～ 令和４年９月30日
小田嶋 恭 二 (学識経験)	元北上市教育委員会教育部文化財課 課長補佐	令和２年10月１日～ 令和４年９月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

(令和３年６月１日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
沼 山 源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
照 井 将	岩手県建築士会北上支部相談役	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
原子内 貢	北上市立博物館研究員	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
大 石 泰 夫	國學院大學文学部教授	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
中 村 良 幸	元花巻市総合文化財調査センター所長	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
及 川 一	岩手県立農業大学校非常勤講師	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日
菊 池 恭 司	北上市立博物館研究協力員	令和元年８月１日～ 令和３年７月３１日

北上市社会教育委員名簿

（令和３年６月１日現在）

氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
高 橋 雄一郎	学校教育	黒岩小学校長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
高 橋 亨	学校教育	北上北中学校長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
菅 沼 貴 裕	社会教育	北上市ＰＴＡ連合会副会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
高 橋 郁 子	社会教育	北上市地域婦人団体協議会副会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
八重樫 健	社会教育	北上市老人クラブ連合会会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
阿 部 佳 代	社会教育	北上市芸術文化協会理事	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
佐 藤 敏 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
小 原 隆 蔵	社会教育	（公財）北上市体育協副会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
岩 淵 正 充	社会教育	稲瀬地区交流センター長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
菊 地 恵 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
小 澤 百合子	家庭教育	ＮＰＯ法人未来の扉事務局長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
折 居 裕 恵	家庭教育	いわさき小学校図書ボランティア 代表	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
藤 原 奈 央	家庭教育	北上地区私立幼稚園・認定こども 園園長会会長代行	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
松 田 幸 三	学識経験	（社福）北上市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
菅 原 浩 一	学識経験	いわてＮＰＯ－ＮＥＴサポート 代表理事	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
都 鳥 拓 也	学識経験	（公社）北上青年会議所副理事長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
佐 藤 彥 子	学識経験	北上市民生委員児童委員協議会 会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
齋 藤 康	学識経験	北上地区保護司会会長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
奥 山 則 男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日
高 橋 悦 子	学識経験	元北上市生涯学習文化課長	令和２年７月１日～ 令和４年６月３０日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(令和3年4月1日現在)

No.	氏 名	選出区分	主 た る 経 歴	任期
1	中 野 順 一	学校の長	北上市立江釣子小学校長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
2	高 橋 邦 尚	学校の長	北上市立北上中学校長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
3	千 葉 治	学校の長	岩手県立黒沢尻工業高等学校 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
4	小田島 秀 一	体育関係団体	公益財団法人北上市体育協会 会長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
5	茂 木 隆	体育関係団体	北上市スポーツ少年団本部長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
6	佐 藤 芳 昭	体育関係団体	北上市スポーツ推進委員協議 会会長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
7	長 屋 あゆみ	体育関係団体	非営利活動法人フォルダ理事 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
8	高 橋 文 子	女性団体	JAいわて花巻女性部北上地域 支部南部支部員	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
9	芳 野 竜太郎	医師会	一般社団法人北上医師会理事	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
10	川 邊 由紀子	健康づくり	北上市保健推進員協議会副会 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
11	今 野 好 孝	商工労働団体	北上商工会議所専務理事	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
12	小 原 敏 弘	障がい者団体	北上市身体障害者福祉協会会 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
13	高 橋 忠 恒	学識経験者	北上市バレーボール協会副会 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
14	佐々木 武 人	学識経験者	福島大学名誉教授	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
15	八重樫 輝 男	学識経験者	北上市陸上競技協会顧問	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
16	渡 邊 昭 嘉	学識経験者	北上市体操協会理事長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
17	大 塚 健 樹	学識経験者	盛岡大学短期大学部短期大学 部長教授	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
18	本 正 園 子	学識経験者	岩手県立西和賀高等学校副校 長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
19	高 橋 等	有識者	北上市ソフトテニス協会会長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日
20	千 田 美智仁	有識者	北上市ラグビーフットボール 協会会長	令和3年1月8日～ 令和5年1月7日

北上市スポーツ推進委員名簿

(令和 3 年 4 月 1 日現在)

No.	地区等	氏 名	No.	地区等	氏 名
1	黒東	八重樫 育	26	立花	八重樫 伸
2	〃	長 野 重 樹	27	黒岩	小 原 武 義
3	〃	早 川 志保子	28	〃	工 藤 博 之
4	〃	藤 原 学	29	口内	昆 野 淳 一
5	黒北	加 藤 大	30	〃	昆 野 俊 哉
6	〃	伊 勢 登	31	稲瀬	千 葉 直 人
7	〃	柴 田 裕 加	32	〃	千 田 清 志
8	〃	中 嶋 勝 司	33	相去	佐 藤 美智代
9	黒西	佐 藤 仁 実	34	〃	高 橋 恵美子
10	〃	平 野 勝 也	35	〃	石 津 満 弘
11	〃	塚 本 静 男	36	〃	高 橋 健 也
12	〃	田 山 理 香	37	鬼柳	須 川 恭 二
13	江釣子	佐 藤 芳 昭	38	〃	及 川 雅 浩
14	〃	伊 藤 静 子	39	〃	佐 藤 礼 子
15	〃	横 田 順 子	40	和賀	菊 池 智 子
16	〃	及 川 由紀恵	41	〃	小 原 長 裕
17	飯豊	伊 藤 勝 彦	42	〃	秋野瀬 哲 也
18	〃	杉 澤 巧	43	岩崎	石 井 建 一
19	〃	菊 池 涼 子	44	〃	高 橋 利 彦
20	〃	高 橋 卓 也	45	藤根	菅 沼 涼
21	二子	藤 田 周 平	46	〃	菅 原 明 美
22	〃	斎 藤 祐 貴	47	〃	中 林 径 子
23	更木	藤 村 真由美	48	(公募)	鈴 木 昭 悟
24	〃	八重樫 雅 弘	49	〃	小 原 拓 実
25	立花	小野寺 育 男	50	〃	佐々木 好 美

令和3年度 (一財)北上市文化創造 自主事業公演一覧

鑑賞・体験事業

事業名 クラシック音楽普及コンサート事業 きたかみサロン音楽会シリーズ (全2回) 目的 ①クラシック音楽普及のため、演奏家によるお話付きコンサート形式のオリジナルプログラムを制作し提供する。 ②多種多様なクラシック音楽を聴くことにより、新たなことを見つけ出すおもしろさや感動のある日常を提供し、音楽ファンの増加を図る。   佐藤采香 (ユーフォニアム) 野尻小矢佳 (マリンバ)	ジャンル クラシック音楽 補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業 公演日程 令和3年11月3日 (水) 祝日 Vol. 1 佐藤采香 (ユーフォニアム) 令和3年12月18日 (土) Vol. 2 野尻小矢佳 (マリンバ)
事業名 笑いで応援 立川志の輔 独演会2021 10回記念公演 目的 ①沿岸被災地域を含む誰もが落語鑑賞により笑って幸せになってもらう。 ②落語の良さである『想像力』を養い、他の舞台鑑賞をする観客層を増やす。 	ジャンル 伝統芸能・落語 補助金 ※IBC岩手放送との共催事業 公演日程 令和3年9月4日 (土) 大ホール
事業名 北上市2021年周年記念「宝くじ文化公演事業 宝くじふるさとワクワク劇場」 目的 ①キタカミトリプルアニバーサリー2021に華を添える公演として開催する。 ②宝くじ文化公演事業を活用し、安価での鑑賞機会を提供する。 ③吉本新喜劇メンバーとオーディションを経た地元出演者とが一体となって、北上ならではの舞台演出を取り入れアニバーサリーを盛り上げる。  	ジャンル お笑い 補助金 ※宝くじ文化公演事業 公演日程 令和3年10月30日 (土) 大ホール

令和3年度 (一財)北上市文化創造 自主事業公演一覧

鑑賞・体験事業

事業名 協力事業A スターダスト☆レビュー40周年 ライブツアー『年中模索』～しばらく 目的 話題性や芸術性が高い、全国的な規模の公演を協力事業として招聘し、自主事業ラインナップの補完事業として、地域住民の需要にこたえる。 	ジャンル ポップス 補助金 公演日程 令和4年3月27日(日) 大ホール
事業名 協力事業A シモン・ネーリング ファツィオリピアノ・リサイタル 目的 世界的な若手ピアノのリサイタルを協力事業として招聘し、自主事業ラインナップの補完事業として、地域住民の鑑賞需要にこたえる。 	ジャンル クラシック音楽 補助金 なし 公演日程 令和3年7月中(案) 中ホール
事業名 協力事業B ①堀米ゆず子デビュー40周年リサイタル ②北海道歌旅座 ③劇団前進座 目的 市民の需要要求に応えることができる多様なジャンル、対象者に応じた鑑賞機会を確保する。自主事業のラインナップ強化、アーティスト支援等。 	ジャンル 他ジャンル 補助金 公演日程 ①令和3年5月19日(水) 大ホール ② 未定 中ホール ③ 未定 中ホール

令和3年度 (一財)北上市文化創造 自主事業公演一覧

創造支援事業

事業名 いわての音楽家育成事業2021 木戸口 夏海 (第3期登録アーティスト) 黒澤 里美 (第3期登録アーティスト) 目的 ①地域の音楽家がいきいきと活躍し、そのことで地域の多様性や豊かさを創ること。 ②地域の演奏家を育成することのできる地域コーディネーターを養成すること。 ③アウトリーチプログラムの実施によってホールに足を運べない人に音楽を届け、感動をもたらすこと。  	ジャンル クラシック音楽 補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (予定) 公演日程 ①令和3年12月5日 (日) 中ホール
事業名 みんなART おたがいさまライブ事業2021 立川志の太郎 こども落語 林家楽一 紙切り芸 目的 ①未就学児や障がいのある方など含め、誰もが一緒に舞台芸術を楽しむ。新しい表現に触れ舞台芸術を楽しむ人を増やす。 ②様々な「違い」認め合い、尊重し合う人々の輪をつくりだす。  立川志の太郎  林家楽一	ジャンル 伝統芸能・落語 補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (予定) 公演日程 令和4年1月15日 (土) ①小ホール ②大アトリエ

令和3年度 (一財)北上市文化創造 自主事業公演一覧

創造支援事業

事業名 アウトリーチ事業2021 目的 ①様々な理由でホールに足を運びづらい人や、文化芸術に興味のない人に芸術を届け、感動をもたらす。 ②訪問先の参加者に合わせたプログラムづくりを進める中で、地域とホールとのコミュニケーションをつくる。 	ジャンル ダンス、音楽、落語 補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業（予定） 公演日程 R3年度公募のため未定 【全10回】 ①サロン音楽会出演者（2組×2回） ②キッズアート講師（2組×2回） ③みんなART出演者（2回）
事業名 令和3年度 北上市青少年鑑賞事業 日生劇場ファミリーフェスティバル2021 音楽劇「あらしのよるに」 目的 ①次代を担う子ども達が、生涯を通じて気軽に文化芸術に触れ、主体的に文化芸術に参加するきっかけとなり得る機会を創出する。 ②地域の文化芸術の拠点での鑑賞体験により、文化芸術が創造される公共ホールの存在を認知してもらう。 	ジャンル ミュージカル 補助金 北上市；青少年鑑賞事業 公演日程 令和3年9月24日（金） 大ホール2回公演（午前・午後） 鑑賞人数 2,509人 ※北上市内の小学校3～5年生

令和3年度 (一財)北上市文化創造 自主事業公演一覧

創造支援事業②

事業名 第44回 北上市民劇場・本公演 目的 的 地域について考え、表現活動を通じて人と出会い、地域社会とつながる。地域の状況、人々と演劇的な手法を用いて繋がり、知る、出会いの機会とする。 	ジャンル 演劇 補助金 北上市：北上市民劇場 公演日程 令和4年2月26日～27日(案) 3月5日～6日(案) 中ホール
事業名 地域活性化事業 『さくら盆ジュエル2021』 目的 的 プロのアーティストと劇場がプロデュースする地域イベントで地域活性化を図る。盆踊りを媒体とした活発なコミュニティの形成。 	ジャンル 盆踊り 補助金 公演日程 令和3年8月9日(月・祝) 野外特設会場
事業名 子どもの舞台芸術体験事業『KIDSART』2021 目的 的 アーティストが講師となる舞台体験講座を開催し、子どもの思考力、表現力を養い、創造性が豊かな個性あふれる子どもを育成するきっかけをつくる。 	ジャンル ダンス、クラシック音楽(歌) 補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(予定) 実施日程 令和3年5月～令和4年2月 小ホール ①うたクラス(5月～2月)10回 ②ダンスクラス(7月～2月)6回 ※アーティスト招聘どちらも6回

令和3年度（一財）北上市文化創造 自主事業公演一覧

創造支援事業②

事業名 文化芸術活動支援事業 目的 市民の需要要求に応えることができる多様なジャンル、対象者に応じた体験機会を確保すると共に、文化芸術活動を支援する。 ①展勝地さくら祭り、さくら道中 ②演劇塾 	ジャンル 文化芸術活動支援 補助金 なし 実施日程 ①令和3年4月18日または25日（案） ②時期調整中
---	--

令和3年度 日本現代詩歌文学館行事一覧

事業名	期日	対象	講師等	備考
2年度特別企画展・3年度常設展 「大震災と詩歌」	R3年3月9日（火）～翌年3月13日（日）	一般		入場無料
第28回雑草園祭	4月25日（日）	一般	選者：小畑柚流 ほか	
こどもの俳句教室 （夏の部）	5月16日（日）、30日（日）	小中学生	小林輝子ほか	16日は中止
古典講座	5月26日、6月2日、9日、23日、 30日、7月7日（水）	一般	佐々木民夫	
俳句実作講座	①5月27日、6月24日、7月22日（木） ②5月28日、6月25日、7月23日（金） ③1月20日、2月17日、3月17日（木） ④1月21日、2月18日、3月18日（金）	実作経験者	高野ムツオ	
短歌入門講座	7月3日、10日、17日（土）	初心者～	梶原さい子	
俳句入門講座	8月1日、8日、15日、22日（日）	初心者～	白濱一羊	
第7回現代川柳の集い	9月19日（日）	一般	選者：雫石隆子 ほか	
こどもの俳句教室 （秋の部）	9月26日、10月3日（日）	小中学生	小林輝子ほか	
俳句フェスティバル	10月10日（日）	一般	選者：宮部みゆき ほか	
第36回 詩歌文学館賞贈賞式	10月23日（土）	一般	受賞者：森本孝徳 ほか	
第18回俳句まつり	11月13日（土）	小学生～高校生	小林輝子ほか	
短歌実作講座	未定	実作経験者	未定	
こどもの詩の ワークショップ	未定	小学生	新井高子	

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに21世紀のスタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成13年10月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

1 自分^{じぶん}から 明^{あか}るく

笑顔^{えがお}であいさつをします

2 すなおな気持^{きも}ちで「ありがとう」

「ごめんなさい」を言^いいます

3 家族^{かぞく}の一員^{いちいん}として

進^{すす}んでお手伝^{てつだ}いをします

4 物^{もの}を大切^{たいせつ}にして

整理^{せいり}せいとんをします

5 目標^{もくひょう}に向か^むって ねばり強^{づよ}く

チャレンジします

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として決めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

令和 3 年度 北上の教育

令和 3 年12月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町1番1号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

E メール ksomu@city.kitakami.iwate.jp